

平成13年工業統計調査から見た 福岡県工業の動向

(従業者4人以上の事業所)

1 概 況

～前年に続き事業所数、従業者数などは減少、製造品出荷額は
ほぼ横ばいで推移～

平成13年12月31日現在で実施された平成13年工業統計調査の結果を、県独自集計値でみると、事業所数は8061事業所で、前年に対し6.7%減少し、従業者数は24万5757人で、同じく2.6%減少、製造品出荷額等は7兆3571億円で、同じく0.1%減少、付加価値額は2兆6840億円で、同じく2.4%減少した(第1表)。

前年に引き続き、全項目において減少となっているが、製造品出荷額等は、ほぼ横ばいとなっている。なお、全項目とも対前年の減少率は全国に比べ小さくなっている(第1表、第2表、第1図)。

製造品出荷額等を産業3類型別(基礎素材型、加工組立型、生活関連型)にみると、加工組立型産業がほぼ一貫してその比率を高め、平成10年に類型別のトップとなり、平成13年では、全体の約4割を占めるにいたっている。一方、基礎素材型産業は構成比率を下げつつある(第2図)。

全国及び福岡県の工業の概況

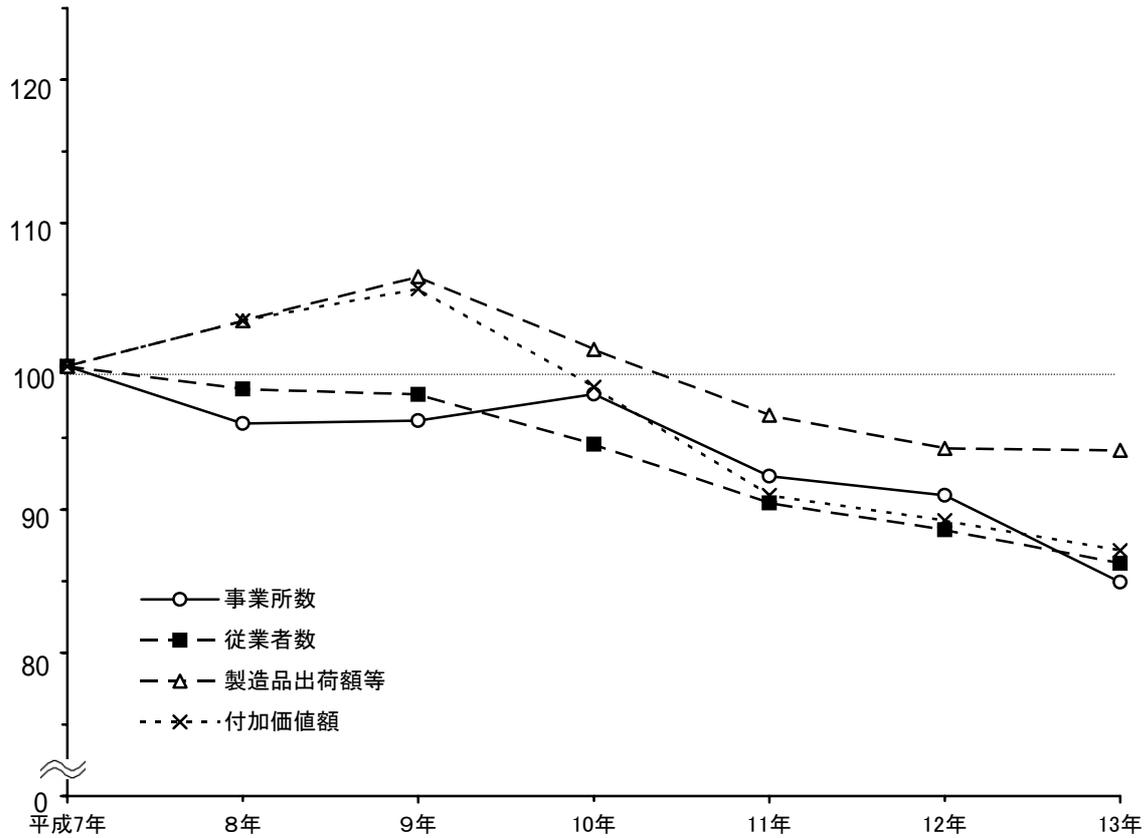
<第1表>

(単位：人、百万円)

項 目	全 国			福 岡 県			
	平成12年	平成13年	前年比 (%)	平成12年	平成13年	前年比 (%)	全国 構成比 (%)
事業所数	341,421	316,179	△7.4	8,638	8,061	△6.7	2.5
従業者数	9,183,833	8,856,437	△3.6	252,420	245,757	△2.6	2.8
製造品出荷額等	300,477,604	286,330,201	△4.7	7,367,880	7,357,077	△0.1	2.6
付加価値額	110,242,635	103,203,269	△6.4	2,748,632	2,684,039	△2.4	2.6

平成13年の全国の数値は、経済産業省「平成13年工業統計速報」による。

第1図 福岡県工業の推移（指数：平成7年＝100）

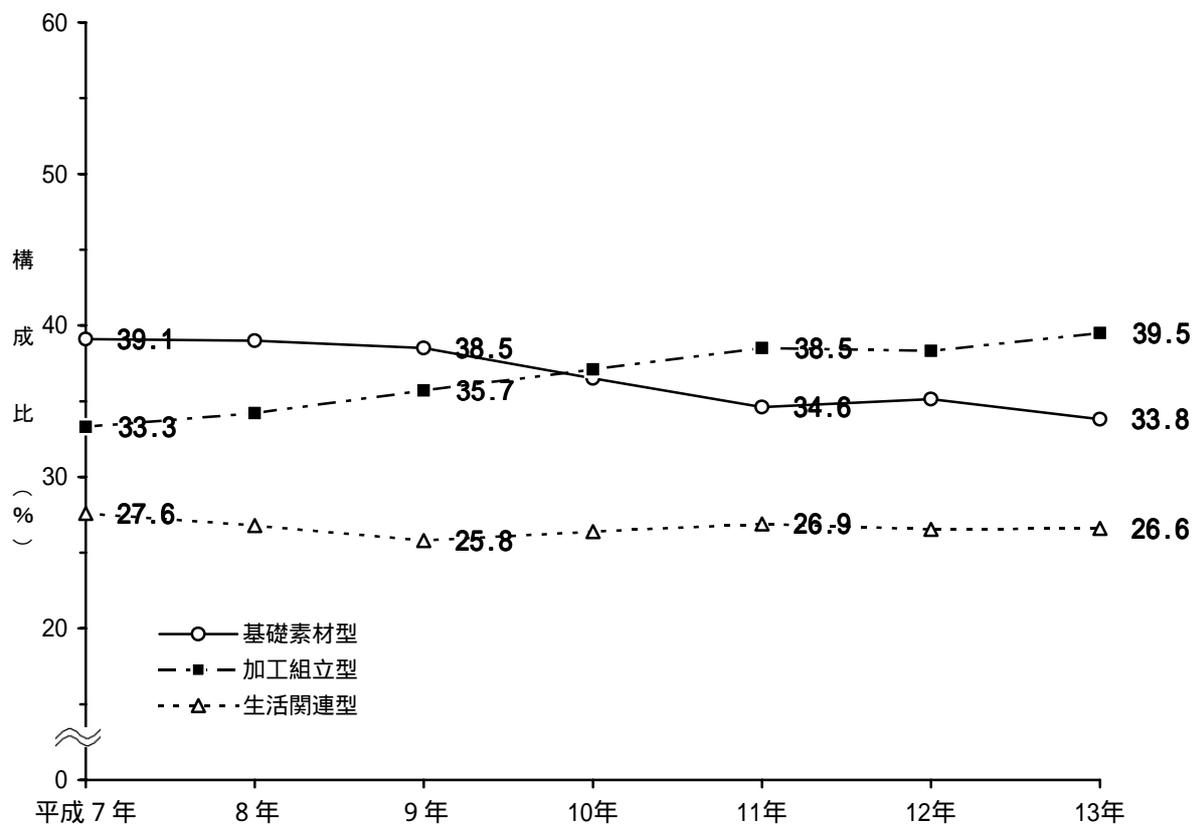


福岡県工

<第2表>

年次	事業所数			従業者数		
		前年比(%)	指数	(人)	前年比(%)	指数
平成7年	9,492	0.5	100.0	284,946	△ 1.4	100.0
8年	9,112	△ 4.0	96.0	280,431	△ 1.6	98.4
9年	9,132	0.2	96.2	279,342	△ 0.4	98.0
10年	9,308	1.9	98.1	269,445	△ 3.5	94.6
11年	8,765	△ 5.8	92.3	257,773	△ 4.3	90.5
12年	8,638	△ 1.4	91.0	252,420	△ 2.1	88.6
13年	8,061	△ 6.7	84.9	245,757	△ 2.6	86.2

第2図 福岡県の産業3類型別製造品出荷額等の構成比の推移



業 の 推 移

製造品出荷額等			付加価値額		
(百万円)	前年比(%)	指数	(百万円)	前年比(%)	指数
7,816,244	1.4	100.0	3,080,168	1.5	100.0
8,064,548	3.2	103.2	3,178,191	3.2	103.2
8,304,929	3.0	106.3	3,246,813	2.2	105.4
7,908,224	△ 4.8	101.2	3,035,345	△ 6.5	98.5
7,548,975	△ 4.5	96.6	2,802,840	△ 7.7	91.0
7,367,880	△ 2.4	94.3	2,748,632	△ 1.9	89.2
7,357,077	△ 0.1	94.1	2,684,039	△ 2.4	87.1

地域別・産業3類型別製造品出荷額等の推移

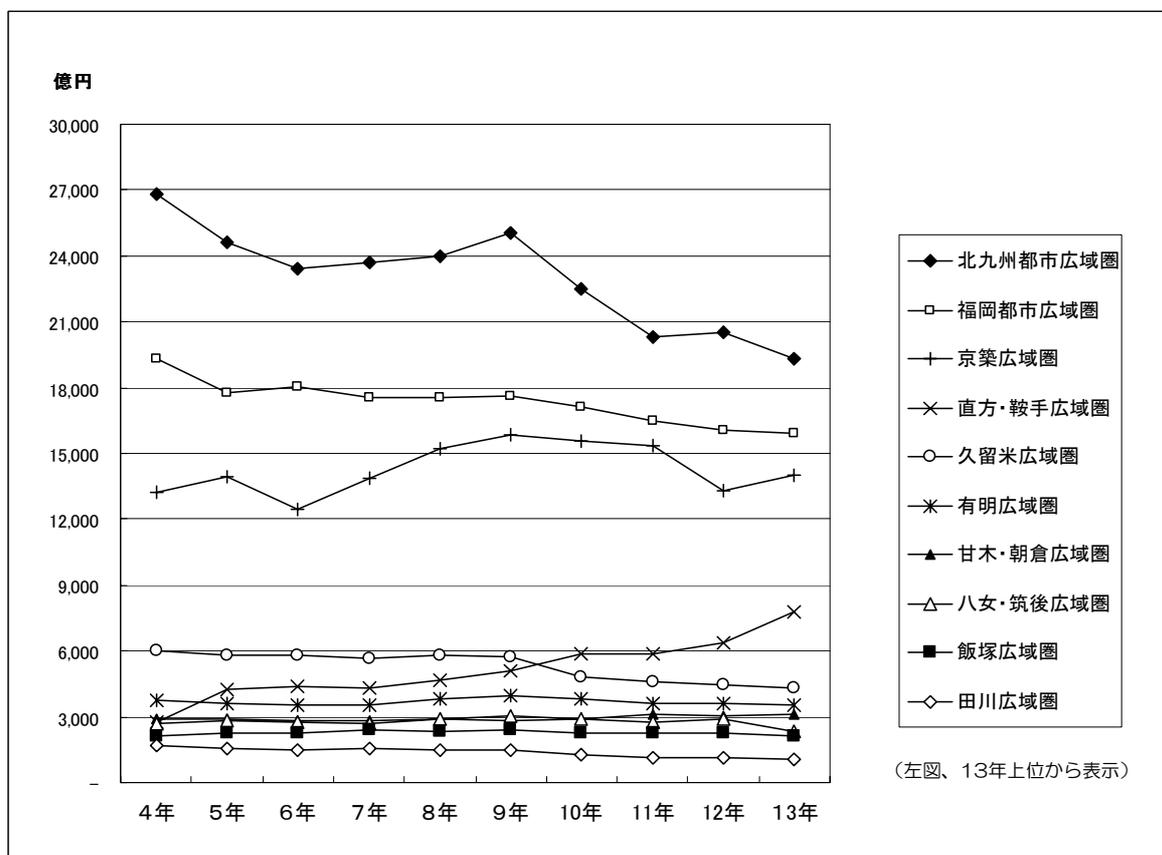
福岡県全体をみると、平成13年は10広域圏の中で北九州都市広域圏、福岡都市広域圏、京築広域圏、直方・鞍手広域圏の4広域圏で県全体(7兆4千億円)の約8割(5兆7千億円)を占めている(第3図)。

3類型別にみると基礎素材型産業は、北九州都市広域圏がトップで1兆2千億円と全体の48.5%を占め、平成12年以降は下降傾向が緩やかになり、平成13年にはほぼ横ばいとなっている。

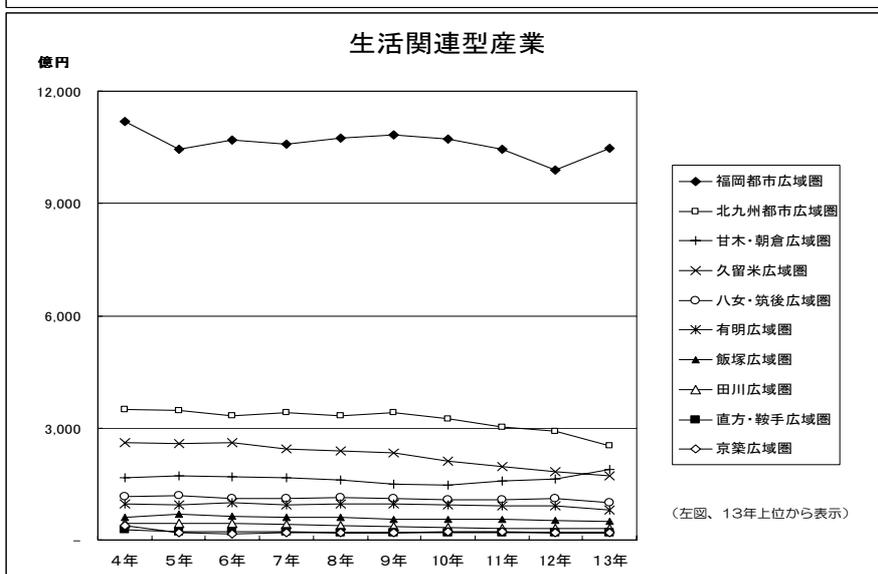
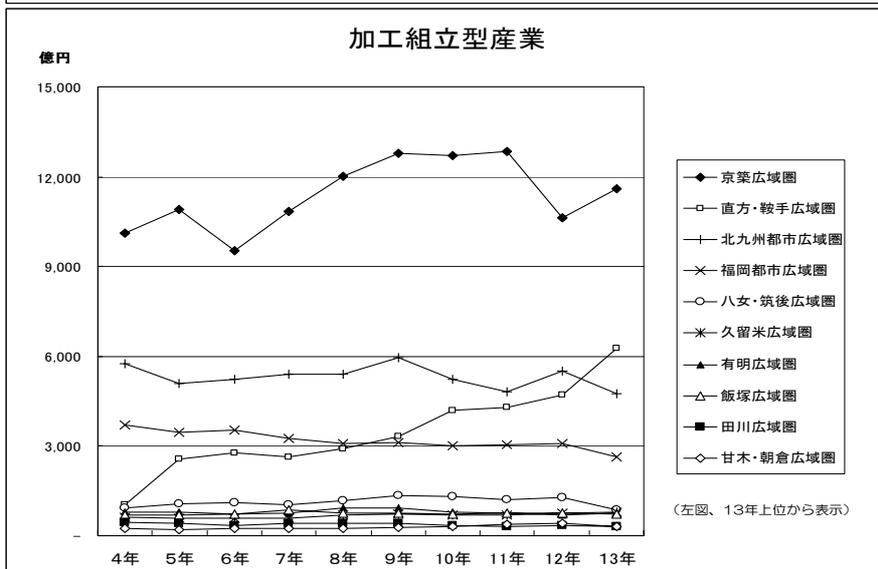
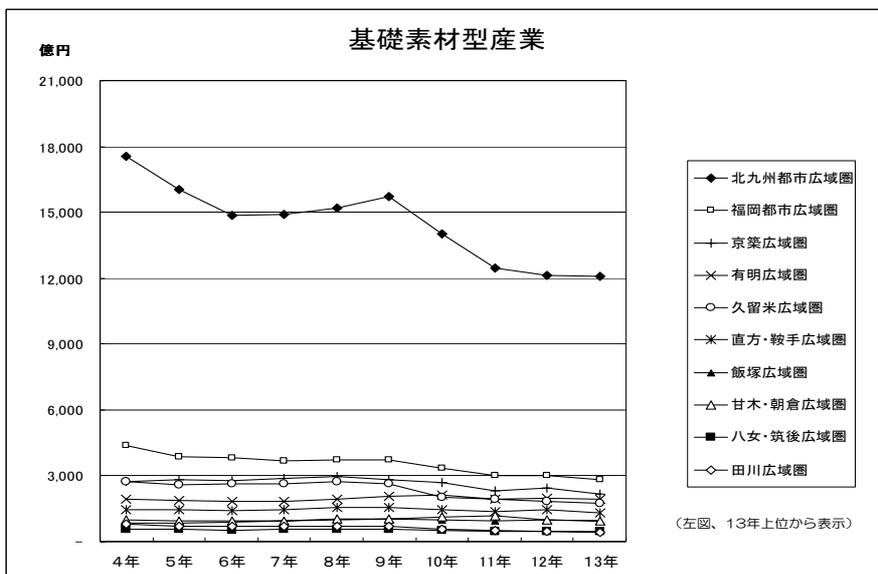
加工組立型産業では、京築広域圏がトップで1兆2千億円と平成13年は上昇に転じ、全体の39.9%を占めた。また、直方・鞍手広域圏も平成8年以降、一貫して上昇を示し、特に平成13年は上昇が顕著で広域圏中の順位も2位に浮上した。

生活関連型産業では、福岡都市広域圏がトップで1兆円と平成13年は上昇に転じ、全体の53.5%を占めた(第4図)。

第3図 10広域圏別の製造品出荷額等の推移



第4図 産業3類型別・10広域圏別製造品出荷額等の推移



2 事業所数

～事業所数は8061事業所、577事業所（前年比 6.7%）減で前年に続き減少～

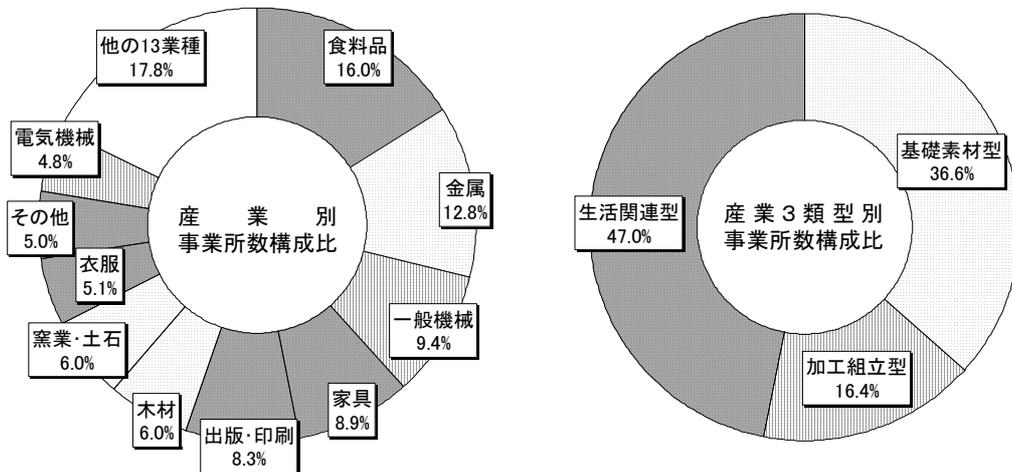
（1）産業別の状況

～化学、非鉄金属の2産業で横ばい、その他は減少～

事業所数の多い産業としては、食料品（1291事業所、構成比16.0%）、金属（1030事業所、同12.8%）、一般機械（759事業所、同9.4%）、家具（714事業所、同8.9%）、出版・印刷（668事業所、同8.3%）と続き、以下、電気機械までの10産業（6629事業所、同82.3%）で県全体の8割を超えている（第5図、第3表）

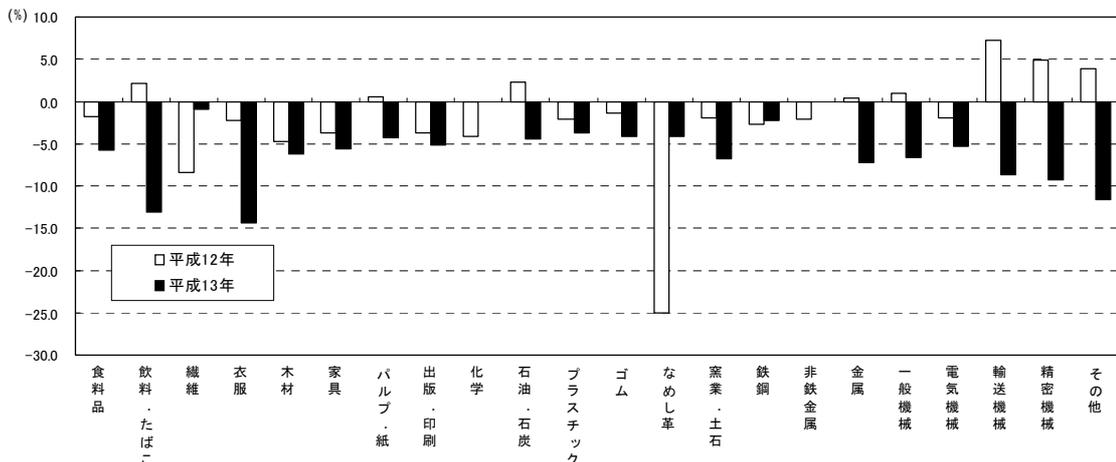
産業3類型別に見ると、基礎素材型は2951事業所（177事業所減、構成比36.6%）、加工組立型は1320事業所（93事業所減、同16.4%）、生活関連型は3790事業所（307事業所減、同47.0%）となった（第5図、第3表）

第5図 産業別事業所数の構成比



前年比を産業別にみると、化学、非鉄金属の2産業で横ばいであったが、金属が81事業所（前年比 7.3%）減、食料品が79事業所（同 5.8%）減、衣服が69事業所（同 14.4%）減となるなど、20産業で減少した（第6図、第3表）

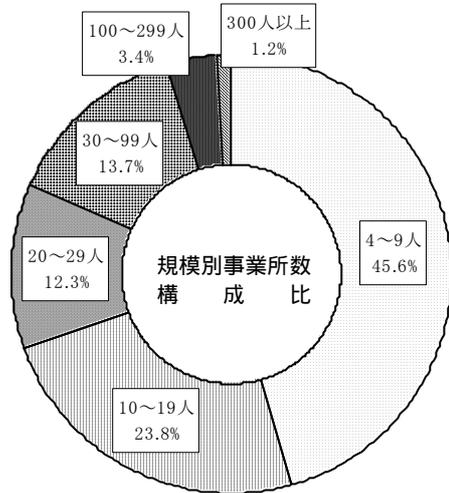
第6図 産業別事業所数の前年比



(2) 従業者規模別の状況

～「10～19人規模」で増加、その他は減少～

第7図 規模別事業所数の構成比



規模別の構成比は『4～9人』が45.6%を占め、次いで『10～19人』が23.8%と続き、4～19人で県全体の約7割を占めている。また、100人以上の事業所は、全体の4.6%にとどまっている（第7図）。

規模別の構成を前年比でみると、『10～19人』で106事業所（前年比5.8%）増加したが、『4～9人』で588事業所（同13.8%）減、『100～299人』で14事業所（同4.8%）減となるなど、その他の規模で減少した（第4表）。

(3) 地域別の状況

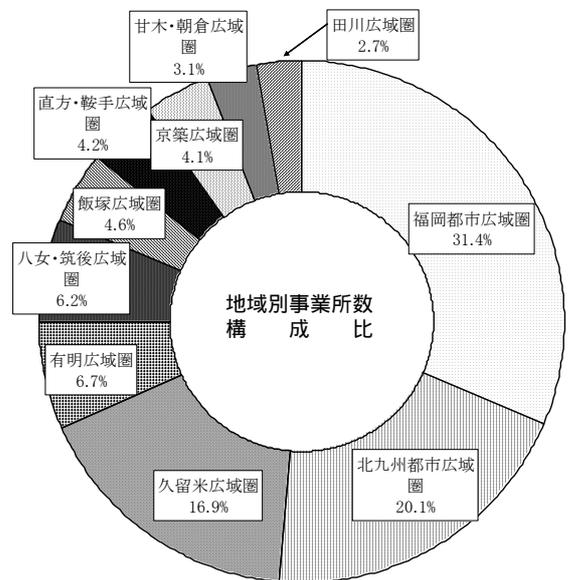
～すべての広域圏で減少～

地域別構成比は、福岡都市広域圏が31.4%（2530事業所）北九州都市広域圏が20.1%（1623事業所）、久留米広域圏が16.9%（1363事業所）の順となっている（第8図）。

前年比増減をみると、県全体では、577事業所の減少となった。

地域別にみると、福岡都市広域圏で215業所（前年比7.8%）減、北九州都市広域圏で95事業所（同5.5%）減となるなど、すべての広域圏で減少となった（第4表）。

第8図 地域別事業所数の構成比



市町村別の構成比は、北九州市が1443事業所で17.9%を占め、次いで福岡市が1310事業所で16.3%、大川市が531事業所で6.6%の順となっている。

前年比増減を市町村別にみると、増加したのは、中間市、小都市、大平村など、3市7町1村でいずれも2～3事業所の増であった。一方、減少したのは、福岡市の123事業所（8.6%）減、北九州市の85事業所（5.6%）減など、21市48町2村であった（統計表「産業編1（2）」参照）。

産業別・年次別事業所数

<第3表>

産業中分類	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減数
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)	
総数	8,638	△ 1.4	100.0	8,061	△ 6.7	100.0	△ 577
重化学工業	2,930	0.2	33.9	2,750	△ 6.1	34.1	△ 180
軽工業	5,708	△ 2.3	66.1	5,311	△ 7.0	65.9	△ 397
12 食料品生	1,370	△ 1.8	15.9	1,291	△ 5.8	16.0	△ 79
13 飲料・たばこ生	199	2.1	2.3	173	△ 13.1	2.1	△ 26
14 繊維生	109	△ 8.4	1.3	108	△ 0.9	1.3	△ 1
15 衣服生	478	△ 2.2	5.5	409	△ 14.4	5.1	△ 69
16 木材基	519	△ 4.8	6.0	487	△ 6.2	6.0	△ 32
17 家具生	756	△ 3.7	8.8	714	△ 5.6	8.9	△ 42
18 パルプ・紙基	187	0.5	2.2	179	△ 4.3	2.2	△ 8
19 出版・印刷生	704	△ 3.7	8.2	668	△ 5.1	8.3	△ 36
(20) 化学基	136	△ 4.2	1.6	136	0.0	1.7	-
(21) 石油・石炭基	45	2.3	0.5	43	△ 4.4	0.5	△ 2
22 プラスチック基	317	△ 2.2	3.7	305	△ 3.8	3.8	△ 12
23 ゴム基	72	△ 1.4	0.8	69	△ 4.2	0.9	△ 3
24 なめし革生	24	△ 25.0	0.3	23	△ 4.2	0.3	△ 1
25 窯業・土石基	516	△ 1.9	6.0	481	△ 6.8	6.0	△ 35
(26) 鉄鋼基	179	△ 2.7	2.1	175	△ 2.2	2.2	△ 4
(27) 非鉄金属基	46	△ 2.1	0.5	46	0.0	0.6	-
(28) 金属基	1,111	0.4	12.9	1,030	△ 7.3	12.8	△ 81
(29) 一般機械加	813	1.0	9.4	759	△ 6.6	9.4	△ 54
(30) 電気機械加	408	△ 1.9	4.7	386	△ 5.4	4.8	△ 22
(31) 輸送機械加	149	7.2	1.7	136	△ 8.7	1.7	△ 13
(32) 精密機械加	43	4.9	0.5	39	△ 9.3	0.5	△ 4
34 その他生	457	3.9	5.3	404	△ 11.6	5.0	△ 53
基礎素材型	3,128	△ 1.6	36.2	2,951	△ 5.7	36.6	△ 177
加工組立型	1,413	0.9	16.4	1,320	△ 6.6	16.4	△ 93
生活関連型	4,097	△ 2.1	47.4	3,790	△ 7.5	47.0	△ 307

従業者規模別・地域別・年次別事業所数

<第4表>

区分	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減数	
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)		
総数	8,638	△ 1.4	100.0	8,061	△ 6.7	100.0	△ 577	
従業者規模別	4 ~ 9人	4,262	△ 0.1	49.3	3,674	△ 13.8	45.6	△ 588
	10 ~ 19人	1,815	△ 3.4	21.0	1,921	5.8	23.8	106
	20 ~ 29人	1,032	△ 2.1	11.9	990	△ 4.1	12.3	△ 42
	30 ~ 99人	1,140	△ 3.9	13.2	1,105	△ 3.1	13.7	△ 35
	100 ~ 299人	291	2.5	3.4	277	△ 4.8	3.4	△ 14
	300人以上	98	2.1	1.1	94	△ 4.1	1.2	△ 4
地域別	福岡都市広域圏	2,745	△ 0.5	31.8	2,530	△ 7.8	31.4	△ 215
	甘木・朝倉広域圏	265		3.1	250	△ 5.7	3.1	△ 15
	久留米広域圏	1,443		16.7	1,363	△ 5.5	16.9	△ 80
	八女・筑後広域圏	529	△ 0.9	6.1	498	△ 5.9	6.2	△ 31
	有明広域圏	602		7.0	539	△ 10.5	6.7	△ 63
	飯塚広域圏	391		4.5	367	△ 6.1	4.6	△ 24
	直方・鞍手広域圏	365	△ 4.8	4.2	341	△ 6.6	4.2	△ 24
	田川広域圏	228		2.6	217	△ 4.8	2.7	△ 11
	北九州都市広域圏	1,718	△ 1.8	19.9	1,623	△ 5.5	20.1	△ 95
	京築広域圏	352		4.1	333	△ 5.4	4.1	△ 19

3 従業者数

～ 従業者数は24万5757人、6663人（前年比 2.6%）減で
10年連続の減少～

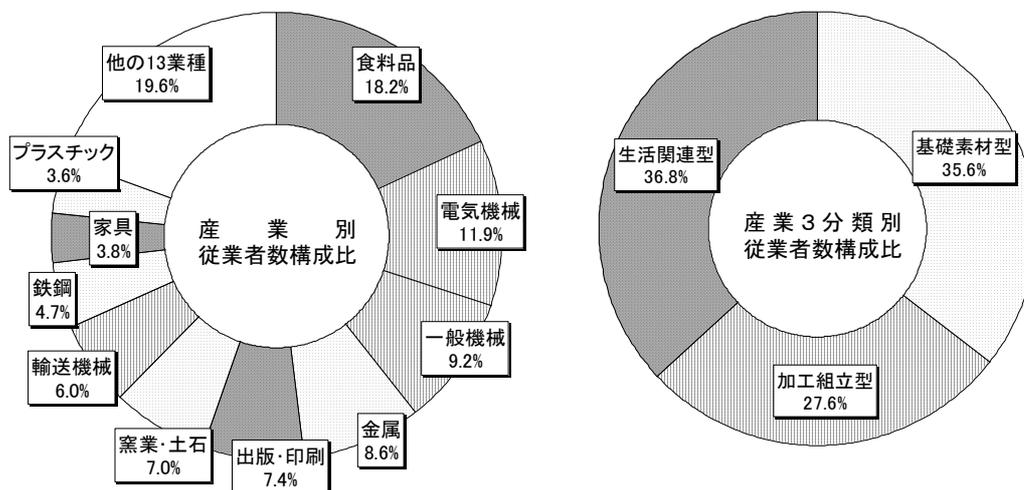
(1) 産業別の状況

～ 食料品、輸送機械など4産業で増加、その他は減少～

従業者数の多い産業としては、食料品（4万4713人、構成比18.2%）、電気機械（2万9298人、同11.9%）、一般機械（2万2704人、同9.2%）、金属（2万1126人、同8.6%）、出版・印刷（1万8084人、同7.4%）と続き、以下プラスチックまでの10産業（19万7687人、同80.4%）で県全体の8割を超えている（第9図、第5表）。

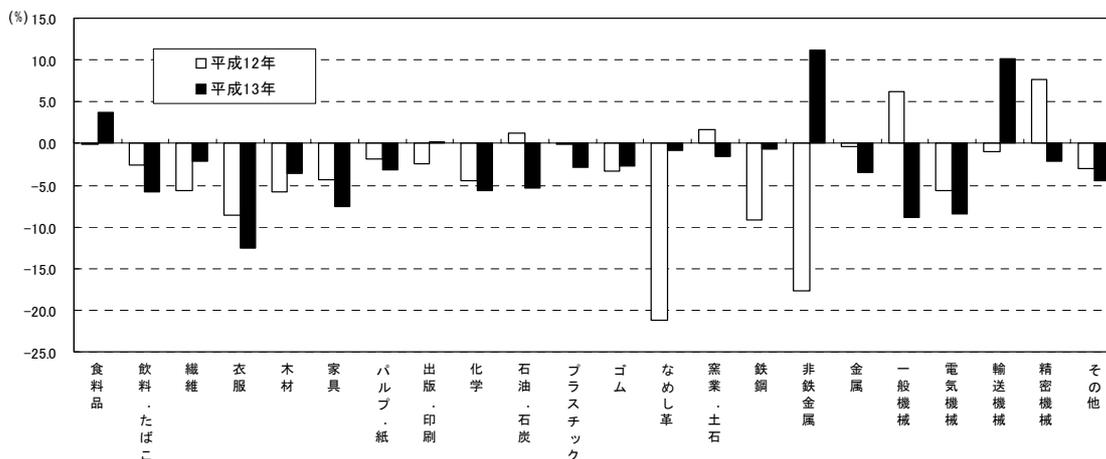
産業3類型別に見ると、基礎素材型は8万7496人（2241人減、構成比35.6%）、加工組立型は6万7723人（3596人減、同27.6%）、生活関連型は9万538人（826人減、同36.8%）となった（第9図、第5表）。

第9図 産業別従業者数の構成比



前年比を産業別にみると、食料品が1581人（前年比3.7%）増、輸送機械が1358人（同10.1%）増となるなど、4産業で増加した。一方、電気機械が2722人（同8.5%）減、一般機械が2211人（同8.9%）減となるなど、18産業で減少した（第10図、第5表）。

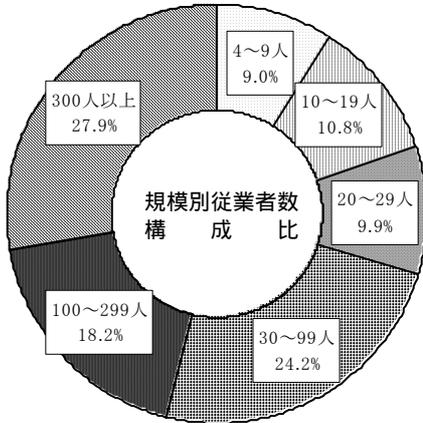
第10図 産業別従業者数の前年比



(2) 従業者規模別の状況

～「10～19人規模」で増加、その他は減少～

第11図 規模別従業者数の構成比



規模別の構成比は、事業所数で4.6%の100人以上の事業所が従業者数全体の46.1%を占めている。

また、事業所数では全体の7割弱を占める19人以下は19.8%にとどまっている（第11図）。

規模別の構成を前年比で見ると、事業所数でも増加となった『10～19人』で1220人（前年比4.8%）増加したが、『4～9人』で3513人（同13.7%）減、『300人以上』で2511人（同3.5%）減、『20～29人』で929人（同3.7%）減となるなど、その他の規模で減少した（第6表）。

(3) 地域別の状況

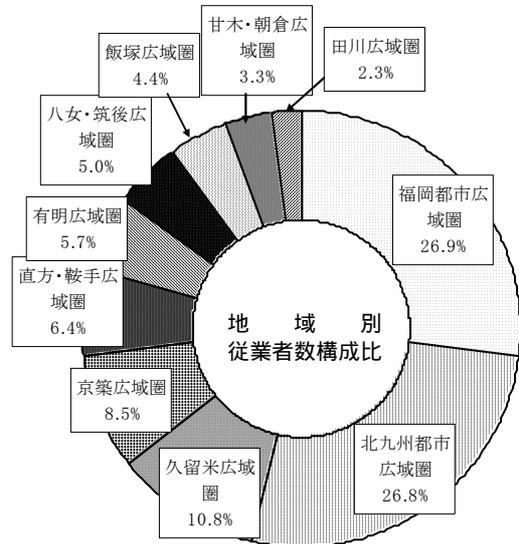
～2地域で増加、8地域で減少～

地域別構成比は、福岡都市広域圏が26.9%（6万6123人）、北九州都市広域圏が26.8%（6万5847人）、久留米広域圏が10.8%（2万6463人）の順となっている（第12図）。

前年比増減をみると、県全体では、6663人の減少となった。

地域別にみると、増加したのは、直方・鞍手広域圏の623人（前年比4.1%）増、福岡都市広域圏の84人（同0.1%）増であった。一方、減少したのは、北九州都市広域圏の2802人（同4.1%）減、有明広域圏の1129人（同7.5%）減、飯塚広域圏の1026人（同8.7%）減など8広域圏であった（第6表）。

12図 地域別従業者数の構成比



市町村別の構成比は、北九州市が6万363人で24.6%を占め、次いで福岡市が3万1292人で12.7%、久留米市が1万1174人で4.5%の順となっている。

前年比増減を市町村別にみると、増加したのは、宮田町の1145人（26.4%）増、新宮町の904人（33.8%）増、福岡市の267人（20.7%）増、古賀市の249人（2.9%）増など、4市21町4村であった。一方、減少したのは、北九州市の2679人（4.2%）減、福岡市の607人（1.9%）減、大牟田市の533人（6.8%）減など、20市44町2村であった（統計表「産業編1（2）」参照）。

産業別・年次別従業者数

<第5表>

(単位：人)

産業中分類	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減数
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)	
総数	252,420	△ 2.1	100.0	245,757	△ 2.6	100.0	△ 6,663
重化学工業	116,711	△ 2.2	46.2	111,983	△ 4.1	45.6	△ 4,728
軽工業	135,709	△ 1.9	53.8	133,774	△ 1.4	54.4	△ 1,935
12 食料品生	43,132	△ 0.0	17.1	44,713	3.7	18.2	1,581
13 飲料・たばこ生	4,265	△ 2.6	1.7	4,018	△ 5.8	1.6	△ 247
14 繊維生	1,643	△ 5.7	0.7	1,608	△ 2.1	0.7	△ 35
15 衣服生	9,469	△ 8.6	3.8	8,276	△ 12.6	3.4	△ 1,193
16 木材基	6,504	△ 5.8	2.6	6,272	△ 3.6	2.6	△ 232
17 家具生	10,074	△ 4.3	4.0	9,305	△ 7.6	3.8	△ 769
18 パルプ・紙基	4,928	△ 1.8	2.0	4,770	△ 3.2	1.9	△ 158
19 出版・印刷生	18,046	△ 2.4	7.1	18,084	0.2	7.4	38
(20) 化学基	8,774	△ 4.5	3.5	8,281	△ 5.6	3.4	△ 493
(21) 石油・石炭基	780	1.3	0.3	738	△ 5.4	0.3	△ 42
22 プラスチック基	9,207	△ 0.1	3.6	8,940	△ 2.9	3.6	△ 267
23 ゴム基	6,258	△ 3.4	2.5	6,083	△ 2.8	2.5	△ 175
24 なめし革生	335	△ 21.2	0.1	332	△ 0.9	0.1	△ 3
25 窯業・土石基	17,448	1.7	6.9	17,171	△ 1.6	7.0	△ 277
(26) 鉄鋼基	11,685	△ 9.1	4.6	11,605	△ 0.7	4.7	△ 80
(27) 非鉄金属基	2,258	△ 17.7	0.9	2,510	11.2	1.0	252
(28) 金属基	21,895	△ 0.4	8.7	21,126	△ 3.5	8.6	△ 769
(29) 一般機械加	24,915	6.3	9.9	22,704	△ 8.9	9.2	△ 2,211
(30) 電気機械加	32,020	△ 5.7	12.7	29,298	△ 8.5	11.9	△ 2,722
(31) 輸送機械加	13,383	△ 0.9	5.3	14,741	10.1	6.0	1,358
(32) 精密機械加	1,001	7.6	0.4	980	△ 2.1	0.4	△ 21
34 その他生	4,400	△ 3.0	1.7	4,202	△ 4.5	1.7	△ 198
基礎素材型	89,737	△ 2.8	35.6	87,496	△ 2.5	35.6	△ 2,241
加工組立型	71,319	△ 0.7	28.3	67,723	△ 5.0	27.6	△ 3,596
生活関連型	91,364	△ 2.4	36.2	90,538	△ 0.9	36.8	△ 826

従業者規模別・地域別・年次別従業者数

<第6表>

(単位：人)

区分	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減数	
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)		
総数	252,420	△ 2.1	100.0	245,757	△ 2.6	100.0	△ 6,663	
従業者規模別	4 ~ 9人	25,672	△ 1.7	10.2	22,159	△ 13.7	9.0	△ 3,513
	10 ~ 19人	25,208	△ 3.6	10.0	26,428	4.8	10.8	1,220
	20 ~ 29人	25,188	△ 2.4	10.0	24,259	△ 3.7	9.9	△ 929
	30 ~ 99人	60,098	△ 4.7	23.8	59,576	△ 0.9	24.2	△ 522
	100 ~ 299人	45,200	2.7	17.9	44,792	△ 0.9	18.2	△ 408
	300人以上	71,054	△ 2.2	28.1	68,543	△ 3.5	27.9	△ 2,511
地域別	福岡都市広域圏	66,039	△ 3.8	26.2	66,123	0.1	26.9	84
	甘木・朝倉広域圏	8,262		3.3	8,118	△ 1.7	3.3	△ 144
	久留米広域圏	27,308		10.8	26,463	△ 3.1	10.8	△ 845
	八女・筑後広域圏	12,930	△ 1.3	5.1	12,211	△ 5.6	5.0	△ 719
	有明広域圏	15,026		6.0	13,897	△ 7.5	5.7	△ 1,129
	飯塚広域圏	11,743		4.7	10,717	△ 8.7	4.4	△ 1,026
	直方・鞍手広域圏	15,100	△ 0.9	6.0	15,723	4.1	6.4	623
	田川広域圏	5,945		2.4	5,685	△ 4.4	2.3	△ 260
	北九州都市広域圏	68,649	△ 1.5	27.2	65,847	△ 4.1	26.8	△ 2,802
	京築広域圏	21,418		8.5	20,973	△ 2.1	8.5	△ 445

4 製造品出荷額等

～ 製造品出荷額等は7兆3571億円、108億円（前年比 0.1%）減で
ほぼ横ばい

産業3類型別では、加工組立型が約4割を占め、過去最高の比率に～

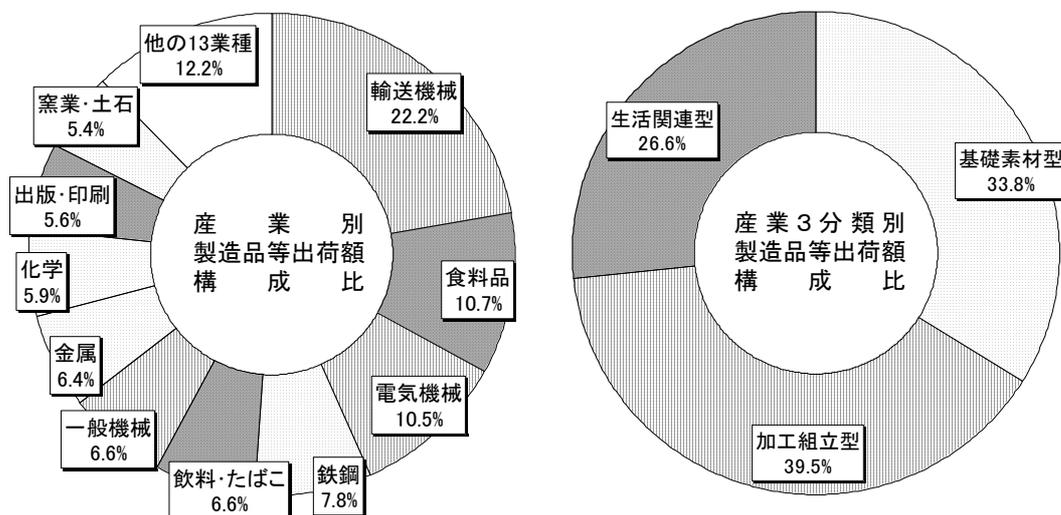
(1) 産業別の状況

～ 輸送機械など4産業で増加、電気機械など18産業で減少～

製造品出荷額等の多い産業としては、輸送機械（1兆6352億円、構成比22.2%）、食料品（7888億円、同10.7%）、電気機械（7733億円、同10.5%）、鉄鋼（5729億円、同7.8%）、飲料・たばこ（4881億円、同6.6%）と続き、以下窯業・土石までの10産業（6兆4590億円、同87.7%）で県全体の9割弱を占めている（第13図、第7表）。

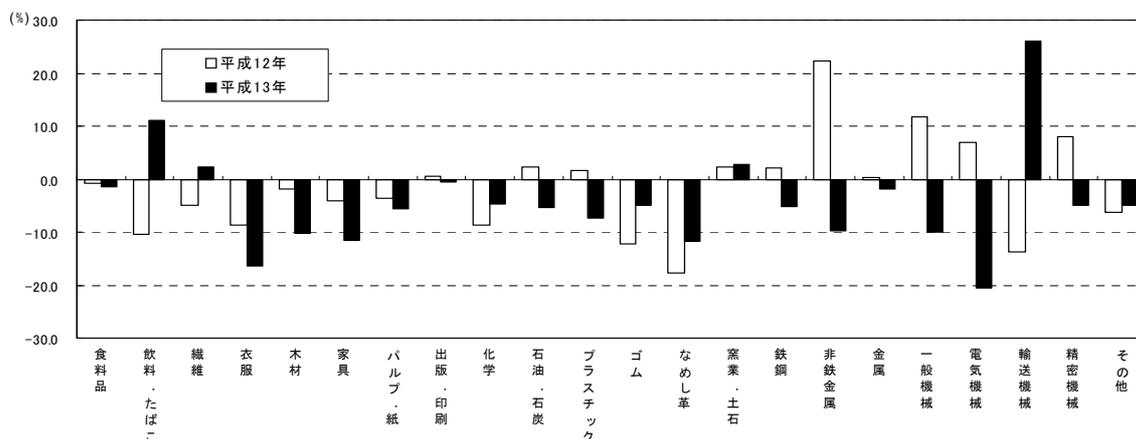
産業3類型別にみると、基礎素材型は2兆4896億円（993億円減、構成比33.8%）、加工組立型は2兆9070億円（836億円増、同39.5%）、生活関連型は1兆9605億円（49億円増、同26.6%）となった（第13図、第7表）。

第13図 産業別製造品出荷額等の構成比



前年比を産業別にみると、輸送機械が3380億円（前年比26.1%）増と大幅に増加したほか、飲料・たばこが491億円（同11.2%）増となるなど4産業で増加した。一方、電気機械が2000億円（同20.6%）減、一般機械が536億円（同10.0%）減となるなど、18産業で減少した（第14図、第7表）。

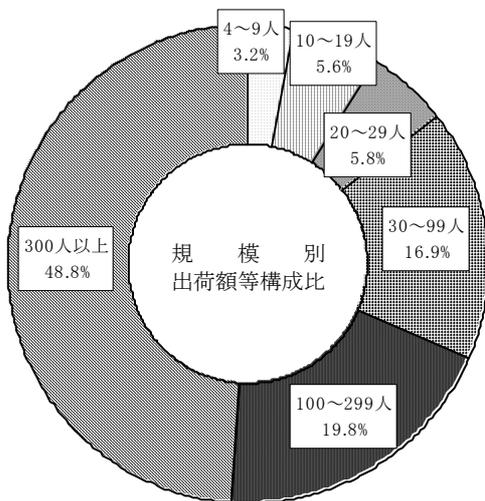
第14図 産業別製造品出荷額等の前年比



(2) 従業者規模別の状況

～「100～299人規模」、「10～19人規模」で増加、その他は減少～

第15図 規模別製造品出荷額等の構成比



規模別の構成比は、『300人以上』(事業所数 1.2%、従業者数 27.9%) が 48.8%と約半数を占め、次いで『100～299人』が 19.8%、『30～99人』が 16.9%の順となっている(第15図)。

規模別の構成を前年比で見ると、『100～299人』で 1210 億円(前年比 9.1%)増、『10～19人』で 125 億円(同 3.1%)増加したが、『300人以上』で 552 億円(同 1.5%)減、『4人～9人』で 499 億円(同 17.7%)減となるなど、その他の規模で減少した(第8表)。

(3) 地域別の状況

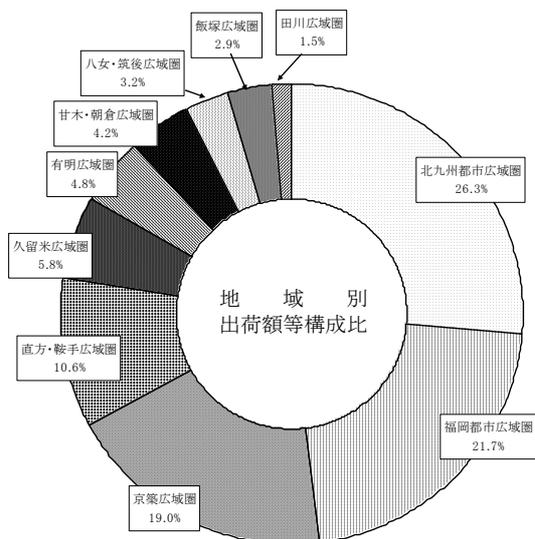
～3地域で増加、7地域で減少～

第16図 地域別製造品出荷額等の構成比

地域別構成比は、北九州都市広域圏が 26.3%(1兆 9336 億円)、福岡都市広域圏が 21.7%(1兆 5950 億円)、京築広域圏が 19.0%(1兆 3976 億円)の順となっている(第16図)。

前年比増減をみると、県全体では、108 億円の減少となった。

地域別にみると、増加したのは、直方・鞍手広域圏の 1388 億円(前年比 21.7%)増、京築広域圏の 679 億円(同 5.1%)増、甘木・朝倉広域圏の 92 億円(同 3.1%)増であった。一方、減少したのは、北九州都市広域圏の 1208 億円(同 5.9%)減、八女・筑後広域圏の 501 億円(同 17.5%)減など、7地域であった(第8表)。



市町村別の構成比は、北九州市が 1兆 8434 億円で 25.1%を占め、次いで苅田町が 1兆 520 億円で 14.3%、福岡市が 7614 億円で 10.3%の順となっている。

前年比増減を市町村別にみると、増加したのは、宮田町の 1767 億円(45.1%)増、苅田町の 1340 億円(14.6%)増、筑紫野市の 196 億円(11.8%)増など、6市 19町 3村であった。一方、減少したのは、北九州市の 1152 億円(5.9%)減、行橋市の 439 億円(27.3%)減、筑後市の 407 億円(23.3%)減など、18市 46町 4村であった(統計表「産業編 1(2)」参照)。

産業別・年次別製造品出荷額等

<第7表>

(単位：百万円)

産業中分類	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減額
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)	
総額	7,367,880	△ 2.4	100.0	7,357,077	△ 0.1	100.0	△ 10,803
重化学工業	4,502,088	△ 2.0	61.1	4,512,150	0.2	61.3	10,062
軽工業	2,865,792	△ 3.0	38.9	2,844,927	△ 0.7	38.7	△ 20,865
12 食料品生	799,879	△ 0.8	10.9	788,758	△ 1.4	10.7	△ 11,122
13 飲料・たばこ生	438,944	△ 10.4	6.0	488,061	11.2	6.6	49,117
14 繊維生	21,291	△ 4.9	0.3	21,776	2.3	0.3	485
15 衣服生	65,795	△ 8.7	0.9	55,063	△ 16.3	0.7	△ 10,732
16 木材基	109,665	△ 1.9	1.5	98,470	△ 10.2	1.3	△ 11,196
17 家具生	150,833	△ 4.1	2.0	133,294	△ 11.6	1.8	△ 17,539
18 パルプ・紙基	92,326	△ 3.7	1.3	87,212	△ 5.5	1.2	△ 5,115
19 出版・印刷生	417,178	0.6	5.7	415,194	△ 0.5	5.6	△ 1,983
(20) 化学基	455,840	△ 8.7	6.2	433,823	△ 4.8	5.9	△ 22,018
(21) 石油・石炭基	36,815	2.2	0.5	34,843	△ 5.4	0.5	△ 1,972
22 プラスチック基	171,608	1.7	2.3	158,953	△ 7.4	2.2	△ 12,655
23 ゴム基	149,794	△ 12.3	2.0	142,488	△ 4.9	1.9	△ 7,306
24 なめし革生	2,718	△ 17.6	0.0	2,399	△ 11.7	0.0	△ 319
25 窯業・土石基	386,842	2.4	5.3	397,316	2.7	5.4	10,474
(26) 鉄鋼基	603,443	2.2	8.2	572,866	△ 5.1	7.8	△ 30,577
(27) 非鉄金属基	103,967	22.2	1.4	93,791	△ 9.8	1.3	△ 10,176
(28) 金属基	478,641	0.3	6.5	469,847	△ 1.8	6.4	△ 8,794
(29) 一般機械加	538,291	11.9	7.3	484,669	△ 10.0	6.6	△ 53,622
(30) 電気機械加	973,290	6.9	13.2	773,261	△ 20.6	10.5	△ 200,029
(31) 輸送機械加	1,297,191	△ 13.6	17.6	1,635,160	26.1	22.2	337,969
(32) 精密機械加	14,610	8.0	0.2	13,891	△ 4.9	0.2	△ 719
34 その他生	58,918	△ 6.3	0.8	55,943	△ 5.1	0.8	△ 2,976
基礎素材型	2,588,941	△ 0.9	35.1	2,489,609	△ 3.8	33.8	△ 99,333
加工組立型	2,823,382	△ 2.9	38.3	2,906,980	3.0	39.5	83,598
生活関連型	1,955,557	△ 3.6	26.5	1,960,488	0.3	26.6	4,932

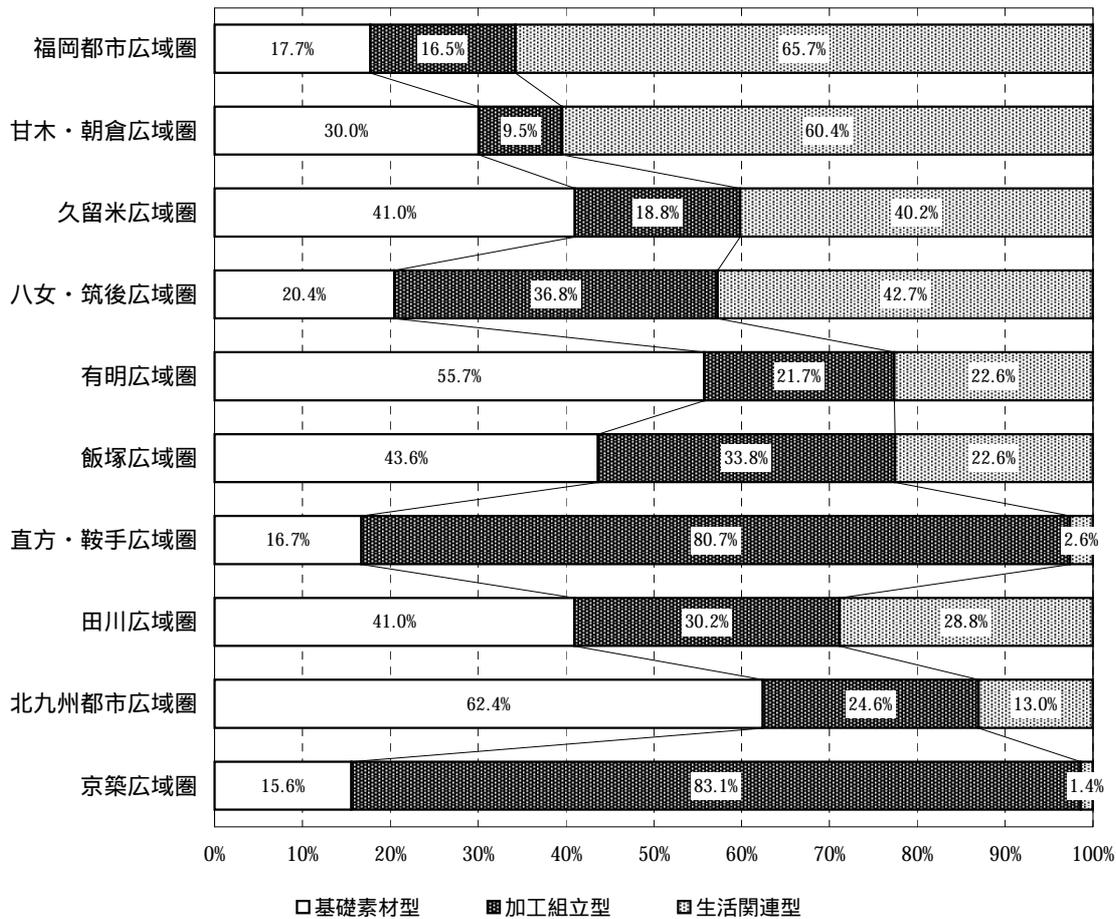
従業者規模別・地域別・年次別製造品出荷額等

<第8表>

(単位：百万円)

区分	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減額	
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)		
総額	7,367,880	△ 2.4	100.0	7,357,077	△ 0.1	100.0	△ 10,803	
従業者規模別	4 ~ 9人	281,792	3.3	3.8	231,882	△ 17.7	3.2	△ 49,909
	10 ~ 19人	400,155	△ 1.5	5.4	412,644	3.1	5.6	12,489
	20 ~ 29人	447,630	△ 0.1	6.1	423,808	△ 5.3	5.8	△ 23,822
	30 ~ 99人	1,256,142	△ 3.9	17.0	1,240,714	△ 1.2	16.9	△ 15,428
	100 ~ 299人	1,336,807	△ 0.0	18.1	1,457,846	9.1	19.8	121,038
	300人以上	3,645,354	△ 3.5	49.5	3,590,183	△ 1.5	48.8	△ 55,171
地域別	福岡都市広域圏	1,603,188	△ 3.0	21.8	1,594,981	△ 0.5	21.7	△ 8,206
	甘木・朝倉広域圏	302,343		4.1	311,568	3.1	4.2	9,225
	久留米広域圏	446,036		6.1	429,067	△ 3.8	5.8	△ 16,969
	八女・筑後広域圏	286,851	△ 0.1	3.9	236,738	△ 17.5	3.2	△ 50,113
	有明広域圏	361,606		4.9	351,139	△ 2.9	4.8	△ 10,466
	飯塚広域圏	228,533		3.1	215,692	△ 5.6	2.9	△ 12,841
	直方・鞍手広域圏	639,280	6.5	8.7	778,055	21.7	10.6	138,775
	田川広域圏	115,954		1.6	108,633	△ 6.3	1.5	△ 7,320
	北九州都市広域圏	2,054,424		27.9	1,933,597	△ 5.9	26.3	△ 120,827
	京築広域圏	1,329,664	△ 5.1	18.0	1,397,606	5.1	19.0	67,942

第17図 地域別製造品出荷額等の産業構成比



地域別・製造品出荷額等の産業構成

<第9表>

区分	製造業計		基礎素材型		加工組立型		生活関連型		
	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	
計	73,571	100.0	24,896	33.8	29,070	39.5	19,605	26.6	
地域別	福岡都市広域圏	15,950	100.0	2,831	17.7	2,636	16.5	10,483	65.7
	甘木・朝倉広域圏	3,116	100.0	936	30.0	297	9.5	1,883	60.4
	久留米広域圏	4,291	100.0	1,759	41.0	808	18.8	1,723	40.2
	八女・筑後広域圏	2,367	100.0	484	20.4	872	36.8	1,011	42.7
	有明広域圏	3,511	100.0	1,957	55.7	761	21.7	794	22.6
	飯塚広域圏	2,157	100.0	941	43.6	729	33.8	486	22.6
	直方・鞍手広域圏	7,781	100.0	1,300	16.7	6,277	80.7	203	2.6
	田川広域圏	1,086	100.0	445	41.0	328	30.2	313	28.8
	北九州都市広域圏	19,336	100.0	12,068	62.4	4,753	24.6	2,515	13.0
	京築広域圏	13,976	100.0	2,175	15.6	11,608	83.1	193	1.4

5 生産額（従業者30人以上の事業所）

（生産額：製造品出荷額等に13年中に増加した在庫の製品を加えたものの総額をいいます。）

～従業者30人以上の事業所の生産額は6兆2988億円、
707億円（前年比1.1%）増加～

基礎素材型は32.0%、加工組立型は43.4%、生活関連型は24.6%の構成となった（第10表）。

基礎素材型産業

2兆125億円で648億円（前年比 3.1%）減少した。

産業別では、窯業・土石が117億円（同4.5%）増加したが、鉄鋼が288億円（同 5.1%）減、プラスチックが120億円（同 9.0%）減、金属が86億円（同 2.6%）減となるなど、9産業で減少した（第10表）。

加工組立型産業

2兆7361億円で884億円（同3.3%）増加した。

産業別では輸送機械が3328億円（同26.1%）増加したが、電気機械が2028億円（同 21.9%）減、一般機械が413億円（同 9.5%）減となるなど、3産業で減少した（第10表）。

生活関連型産業

1兆5502億円で470億円（同3.1%）増加した。

産業別では、飲料・たばこが521億円（同13.2%）増、食料品が74億円（同1.2%）増となるなど、5産業で増加したが、家具が107億円（同 15.0%）減、衣服が58億円（同 15.8%）減となるなど、3産業で減少した（第10表）。

産業別・年次別生産額（従業者30人以上の事業所）

<第10表> (単位：百万円)

産業中分類	平成12年			平成13年			増減額 (億円)
	額	前年比(%)	構成比(%)	額	前年比(%)	構成比(%)	
総額	6,228,161	△ 2.3	100.0	6,298,811	1.1	100.0	707
重化学工業	4,063,583	△ 1.9	65.2	4,100,974	0.9	65.1	374
軽工業	2,164,577	△ 2.9	34.8	2,197,837	1.5	34.9	333
12 食料品生	623,380	△ 0.2	10.0	630,732	1.2	10.0	74
13 飲料・たばこ生	395,462	△ 10.8	6.3	447,559	13.2	7.1	521
14 繊維生	X	X	X	X	X	X	X
15 衣服生	36,983	△ 8.0	0.6	31,142	△ 15.8	0.5	△ 58
16 木材基	45,815	4.1	0.7	43,382	△ 5.3	0.7	△ 24
17 家具生	71,457	△ 4.9	1.1	60,746	△ 15.0	1.0	△ 107
18 パルプ・紙基	76,164	0.3	1.2	70,982	△ 6.8	1.1	△ 52
19 出版・印刷生	343,829	2.2	5.5	343,369	△ 0.1	5.5	△ 5
(20) 化学基	411,432	△ 9.8	6.6	402,955	△ 2.1	6.4	△ 85
(21) 石油・石炭基	22,511	3.9	0.4	22,468	△ 0.2	0.4	△ 0
22 プラスチック基	133,184	4.8	2.1	121,229	△ 9.0	1.9	△ 120
23 ゴム基	143,471	△ 12.6	2.3	137,564	△ 4.1	2.2	△ 59
24 なめし革生	X	X	X	X	X	X	X
25 窯業・土石基	262,714	0.7	4.2	274,460	4.5	4.4	117
(26) 鉄鋼基	560,661	3.5	9.0	531,907	△ 5.1	8.4	△ 288
(27) 非鉄金属基	89,207	19.8	1.4	84,061	△ 5.8	1.3	△ 51
(28) 金属基	332,106	1.0	5.3	323,486	△ 2.6	5.1	△ 86
(29) 一般機械加	436,047	13.3	7.0	394,748	△ 9.5	6.3	△ 413
(30) 電気機械加	925,144	7.6	14.9	722,344	△ 21.9	11.5	△ 2,028
(31) 輸送機械加	1,275,852	△ 13.1	20.5	1,608,653	26.1	25.5	3,328
(32) 精密機械加	10,623	15.4	0.2	10,352	△ 2.5	0.2	△ 3
34 その他生	17,875	△ 18.3	0.3	20,892	16.9	0.3	30
基礎素材型	2,077,264	△ 0.8	33.4	2,012,493	△ 3.1	32.0	△ 648
加工組立型	2,647,666	△ 2.7	42.5	2,736,097	3.3	43.4	884
生活関連型	1,503,230	△ 3.4	24.1	1,550,221	3.1	24.6	470

6 付加価値額（従業員29人以下の事業所は粗付加価値額）

（付加価値額：事業所の生産活動において、新たに付け加えられた価値のことで、従業員に支払われる給与や利潤などが含まれています。）

～付加価値額は2兆6840億円、646億円（前年比 2.4%）減少～

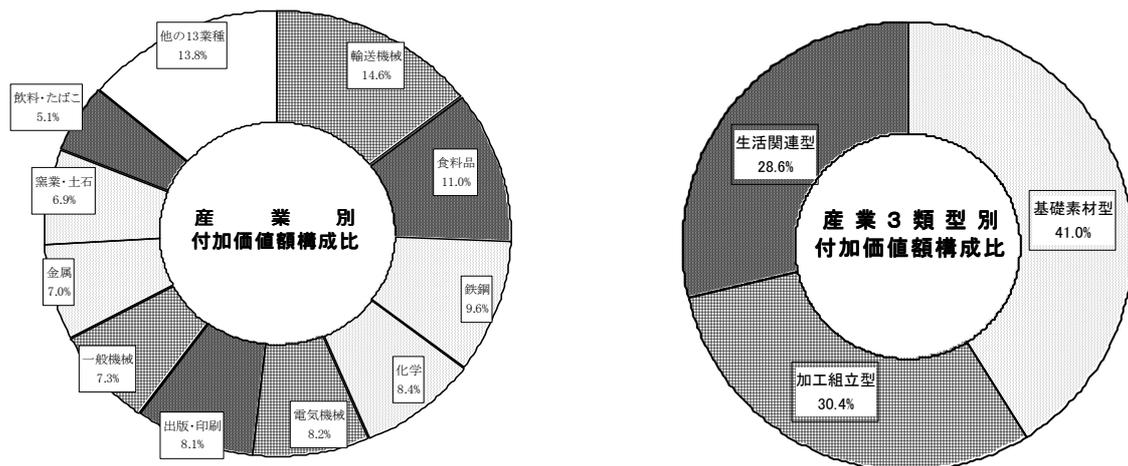
（1）産業別の状況

～輸送機械など7産業で増加、電気機械など15産業で減少～

付加価値額の多い産業としては、輸送機械(3913億円、構成比14.6%)、食料品(2957億円、同11.0%)、鉄鋼(2570億円、同9.6%)、化学(2241億円、同8.4%)、電気機械(2214億円、同8.2%)と続き、以下、飲料・たばこまでの10産業(2兆3141億円、同86.2%)で県全体の8割強を占めている(第18図、第11表)。

産業3類型別にみると、基礎素材型は1兆1002億円(410億円減、構成比41.0%)、加工組立型は8166億円(258億円減、同30.4%)、生活関連型は7672億円(22億円増、同28.6%)となった(第18図、第11表)。

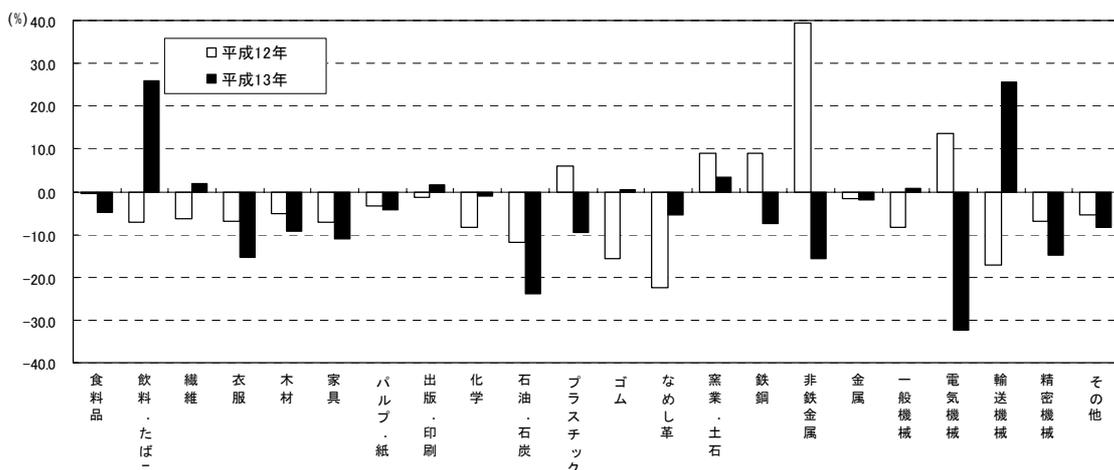
第18図 産業別付加価値額の構成比



前年比を産業別にみると、輸送機械が797億円（前年比25.6%）増、飲料・たばこが282億円（同26.0%）増となるなど、7産業で増加した。

一方、電気機械が1059億円（同 32.3%）減、鉄鋼が212億円（同 7.6%）減、食料品が155億円（同 5.0%）減となるなど、15産業で減少した（第19図、第11表）。

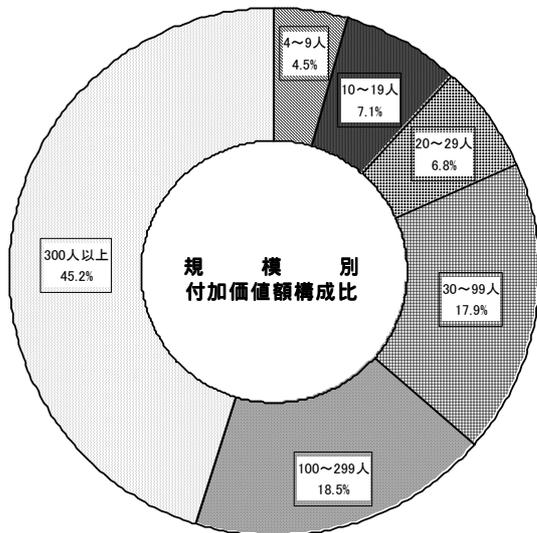
第19図 産業別付加価値額の前年比



(2) 従業者規模別の状況

～ 100人以上で1兆7089億円、全体の63.7%を占める～

第20図 規模別付加価値額の構成比



規模別の構成比は「300人以上」（事業所数1.2%、従業者数27.9%）が45.2%を占め、次いで「100～299人」（同3.4%、同18.2%）が18.5%と続き、100人以上で全体の63.7%を占めている（第20図、第12表）。

規模別の構成を前年比でみると、「10～19人」で148億円（前年比8.4%）増、「100～299人」で129億円（同2.7%）増、「20～29人」で7億円（同0.4%）増加したが、「300人以上」で479億円（同3.8%）減となるなど、その他の規模で減少した（第12表）。

(3) 地域別の状況

～ 3地域で増加、7地域で減少～

地域別の構成比は、北九州都市広域圏が31.2%（8387億円）、福岡都市広域圏が22.4%（6018億円）、京築広域圏が17.0%（4558億円）の順となっている（第21図）。

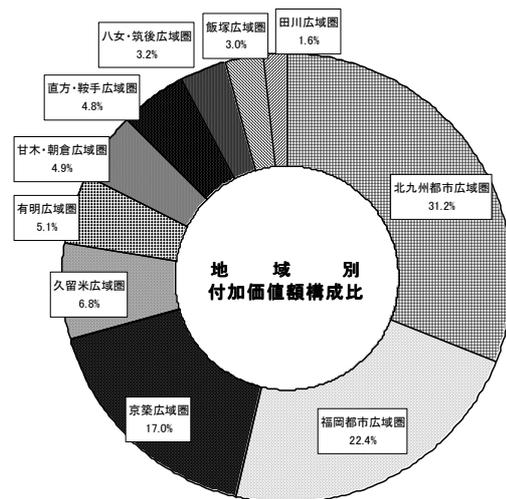
前年比増減をみると、県全体では、646億円の減少となった。

地域別にみると、増加したのは、京築広域圏の410億円（前年比9.9%）増、甘木・朝倉広域圏の229億円（同21.1%）増であった。一方、減少したのは、北九州都市広域圏の317億円（同3.6%）減、八女・筑後広域圏の311億円（同26.6%）減など、7広域圏であった（第12表）。

市町村別の構成比は、北九州市が8009億円で29.8%を占め、次いで苅田町が3224億円で12.0%、福岡市が2678億円で10.0%の順となっている。

前年比増減を市町村別にみると、増加したのは、苅田町の718億円（28.6%）増、甘木市の249億円（28.1%）増など、6市21町3村であった。一方、減少したのは、北九州市の300億円（3.6%）減、筑後市の280億円（39.5%）減など、18市44町4村であった（統計表「産業編1(2)」参照）。

第21図 地域別付加価値額の構成比



産業別・年次別付加価値額

<第11表>

(単位：百万円)

産業中分類	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減額
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)	
総額	2,748,632	△ 1.9	100.0	2,684,039	△ 2.4	100.0	△ 64,593
重化学工業	1,585,272	△ 2.2	57.7	1,524,645	△ 3.8	56.8	△ 60,627
軽工業	1,163,360	△ 1.6	42.3	1,163,360	0.0	43.3	-
12 食料品生	311,191	△ 0.5	11.2	295,702	△ 5.0	11.0	△ 15,489
13 飲料・たばこ生	108,372	△ 7.3	4.2	136,590	26.0	5.1	28,218
14 繊維生	8,067	△ 6.3	0.3	8,215	1.8	0.3	148
15 衣服生	31,979	△ 6.8	1.2	27,020	△ 15.5	1.0	△ 4,960
16 木材基	42,052	△ 5.1	1.6	38,117	△ 9.4	1.4	△ 3,935
17 家具生	61,007	△ 7.1	2.3	54,242	△ 11.1	2.0	△ 6,765
18 パルプ・紙基	37,410	△ 3.4	1.4	35,813	△ 4.3	1.3	△ 1,597
19 出版・印刷生	215,218	△ 1.3	7.8	218,692	1.6	8.1	3,475
(20) 化学基	226,137	△ 8.3	8.8	224,118	△ 0.9	8.4	△ 2,019
(21) 石油・石炭基	8,100	△ 11.9	0.3	6,175	△ 23.8	0.2	△ 1,926
22 プラスチック基	74,792	6.0	2.5	67,698	△ 9.5	2.5	△ 7,095
23 ゴム基	65,340	△ 15.7	2.8	65,720	0.6	2.4	380
24 なめし革生	1,111	△ 22.5	0.1	1,050	△ 5.5	0.0	△ 61
25 窯業・土石基	178,726	8.9	5.9	184,800	3.4	6.9	6,074
(26) 鉄鋼基	278,134	9.0	9.1	256,973	△ 7.6	9.6	△ 21,161
(27) 非鉄金属基	39,556	39.4	1.0	33,392	△ 15.6	1.2	△ 6,164
(28) 金属基	190,917	△ 1.6	6.9	187,403	△ 1.8	7.0	△ 3,514
(29) 一般機械加	195,671	△ 8.5	7.6	197,131	0.7	7.3	1,460
(30) 電気機械加	327,238	13.7	10.3	221,382	△ 32.3	8.2	△ 105,856
(31) 輸送機械加	311,614	△ 17.3	13.4	391,332	25.6	14.6	79,718
(32) 精密機械加	7,905	△ 7.0	0.3	6,739	△ 14.7	0.3	△ 1,166
34 その他生	28,095	△ 5.4	1.1	25,735	△ 8.4	1.0	△ 2,360
基礎素材型	1,141,164	1.1	41.5	1,100,209	△ 3.6	41.0	△ 40,956
加工組立型	842,428	△ 5.0	30.6	816,584	△ 3.1	30.4	△ 25,843
生活関連型	765,040	△ 2.8	27.8	767,246	0.3	28.6	2,206

従業者規模別・地域別・年次別付加価値額

<第12表>

(単位：百万円)

区分	平成12年	平成12年		平成13年	平成13年		増減額	
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)		
総額	2,748,632	△ 1.9	100.0	2,684,039	△ 2.4	100.0	△ 64,593	
従業者規模別	4～9人	145,148	2.2	5.3	120,141	△ 17.2	4.5	△ 25,007
	10～19人	175,736	△ 3.3	6.4	190,494	8.4	7.1	14,758
	20～29人	182,651	△ 0.9	6.6	183,327	0.4	6.8	676
	30～99人	501,166	△ 3.8	18.2	481,148	△ 4.0	17.9	△ 20,018
	100～299人	482,577	0.9	17.6	495,435	2.7	18.5	12,858
	300人以上	1,261,354	△ 2.6	45.9	1,213,495	△ 3.8	45.2	△ 47,859
地域別	福岡都市広域圏	624,973	△ 1.0	22.7	601,807	△ 3.7	22.4	△ 23,166
	甘木・朝倉広域圏	108,260		3.9	131,133	21.1	4.9	22,874
	久留米広域圏	182,229		6.6	182,416	0.1	6.8	187
	八女・筑後広域圏	117,166	1.6	4.3	86,051	△ 26.6	3.2	△ 31,115
	有明広域圏	146,016		5.3	136,167	△ 6.7	5.1	△ 9,848
	飯塚広域圏	83,470		3.0	79,305	△ 5.0	3.0	△ 4,164
	直方・鞍手広域圏	153,268	1.6	5.6	129,458	△ 15.5	4.8	△ 23,809
	田川広域圏	48,121		1.8	43,259	△ 10.1	1.6	△ 4,861
	北九州都市広域圏	870,377	△ 4.3	31.7	838,690	△ 3.6	31.2	△ 31,687
	京築広域圏	414,754		15.1	455,751	9.9	17.0	40,998

7 有形固定資産額（従業者30人以上の事業所）

（有形固定資産額：年間の投資状況をみるためのものです。製造業を営むうえでの土地、建物、機械装置など1年間の取得額をいいます。）

～有形固定資産額は、年末で2兆797億円、年初に比べ157億円（0.8%）増加～

基礎素材型産業は48.8%、加工組立型産業は28.5%、生活関連型産業は22.7%の構成となった（第13表）。

基礎素材型産業は1兆151億円で、年初に比べ28億円（0.3%）減、加工組立型産業は5927億円で193億円（3.4%）増、生活関連型産業は4719億円で8億円（0.2%）減となっている。

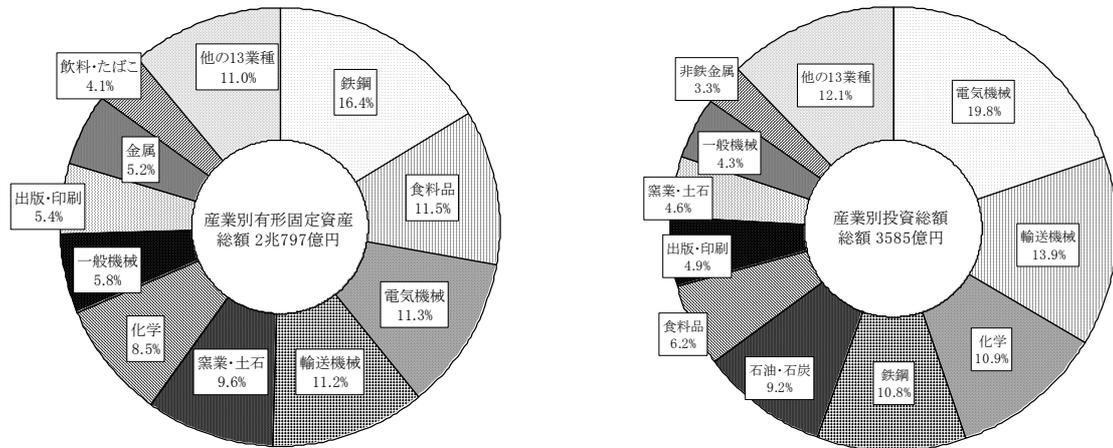
産業別では、石油・石炭が315億円（371.8%）増、輸送機械が135億円（6.1%）増となるなど、11産業で増加したが、鉄鋼が340億円（9.1%）減となるなど、9産業で減少した（第13表）。

産業中分類別有形固定資産額

<第13表>

産業中分類	年初現在高		取得額		建設仮勘定の年間増減(C)	投資総額(D) = (B + C)		
	(A)	構成比(%)	(B)	構成比(%)		(D)	構成比(%)	1事業所当たり
総額	2,064,029	100.0	338,737	100.0	19,732	358,470	100.0	242.9
重化学工業	1,271,426	61.6	251,019	74.1	17,219	268,238	74.8	437.6
軽工業	792,603	38.4	87,718	25.9	2,514	90,232	25.2	104.6
12 食料品生	238,271	11.5	23,409	6.9	△ 1,007	22,402	6.2	73.0
13 飲料・たばこ生	86,258	4.2	10,823	3.2	△ 326	10,497	2.9	456.4
14 繊維生	X	X	X	X	X	X	X	X
15 衣服生	7,304	0.4	576	0.2	2	578	0.2	8.6
16 木材基	14,669	0.7	864	0.3	1	865	0.2	24.7
17 家具生	18,004	0.9	626	0.2	△ 26	599	0.2	10.0
18 パルプ・紙基	23,257	1.1	3,722	1.1	△ 439	3,283	0.9	58.6
19 出版・印刷生	110,682	5.4	14,614	4.3	2,901	17,515	4.9	178.7
(20) 化学基	176,403	8.5	37,946	11.2	1,164	39,110	10.9	798.2
(21) 石油・石炭基	8,479	0.4	32,013	9.5	821	32,834	9.2	6,566.8
22 プラスチック基	48,563	2.4	5,727	1.7	476	6,203	1.7	91.2
23 ゴム基	28,408	1.4	10,735	3.2	△ 280	10,456	2.9	580.9
24 なめし革生	X	X	X	X	X	X	X	X
25 窯業・土石基	205,047	9.9	15,475	4.6	940	16,415	4.6	164.1
(26) 鉄鋼基	374,877	18.2	25,565	7.5	13,250	38,815	10.8	636.3
(27) 非鉄金属基	25,955	1.3	11,480	3.4	243	11,723	3.3	617.0
(28) 金属基	112,255	5.4	9,518	2.8	△ 235	9,282	2.6	70.3
(29) 一般機械加	117,667	5.7	14,983	4.4	286	15,269	4.3	104.6
(30) 電気機械加	232,505	11.3	65,360	19.3	5,785	71,146	19.8	490.7
(31) 輸送機械加	220,016	10.7	53,869	15.9	△ 4,096	49,773	13.9	1,059.0
(32) 精密機械加	3,269	0.2	286	0.1	-	286	0.1	31.7
34 その他生	6,879	0.3	643	0.2	109	752	0.2	39.6
基礎素材型	1,017,912	49.3	153,045	45.2	15,941	168,986	47.1	311.2
加工組立型	573,457	27.8	134,497	39.7	1,975	136,473	38.1	393.3
生活関連型	472,659	22.9	51,195	15.1	1,816	53,011	14.8	90.5

第 22 図 有形固定資産額・投資総額の産業別構成比



(従業員30人以上の事業所)

(単位：百万円)

除却額 (E)	構成比 (%)	減価償却額 (F)	構成比 (%)	年末現在高(G)	年 末 現 在 高 (G) = (A + B) - (E + F)				リース契約	
					年間増減 (G - A)	構成比 (%)	1事業所 当たり	従業員1人 当たり	リース 契約額	リース 支払額
88,828	100.0	234,216	100.0	2,079,722	15,693	100.0	1,409.0	12.0	23,922	33,286
69,333	78.1	160,564	68.6	1,292,548	21,123	62.2	2,108.6	14.9	13,125	16,254
19,495	21.9	73,652	31.4	787,173	△ 5,430	37.8	912.1	9.1	10,797	17,032
3,521	4.0	19,507	8.3	238,652	381	11.5	777.4	7.2	2,882	4,404
4,986	5.6	6,756	2.9	85,338	△ 919	4.1	3,710.4	37.4	698	434
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
35	0.0	482	0.2	7,363	59	0.4	109.9	1.8	115	157
188	0.2	1,076	0.5	14,269	△ 399	0.7	407.7	6.2	112	292
86	0.1	1,074	0.5	17,470	△ 534	0.8	291.2	5.5	75	463
2,292	2.6	2,326	1.0	22,360	△ 897	1.1	399.3	6.7	448	474
2,071	2.3	11,868	5.1	111,356	675	5.4	1,136.3	9.1	2,373	5,068
12,652	14.2	24,292	10.4	177,406	1,003	8.5	3,620.5	25.0	707	1,633
1	0.0	490	0.2	40,000	31,522	1.9	8,000.1	118.3	6	59
746	0.8	6,335	2.7	47,208	△ 1,354	2.3	694.2	7.6	1,159	2,364
802	0.9	6,144	2.6	32,198	3,790	1.5	1,788.8	5.8	488	460
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
4,408	5.0	16,848	7.2	199,266	△ 5,781	9.6	1,992.7	16.6	2,424	2,510
21,779	24.5	37,794	16.1	340,868	△ 34,008	16.4	5,588.0	34.3	880	1,626
338	0.4	3,902	1.7	33,195	7,240	1.6	1,747.1	15.2	51	114
3,294	3.7	10,112	4.3	108,368	△ 3,888	5.2	821.0	9.8	3,205	1,531
2,438	2.7	10,123	4.3	120,089	2,422	5.8	822.5	7.6	2,167	3,337
13,748	15.5	48,334	20.6	235,783	3,278	11.3	1,626.1	9.0	1,497	2,874
15,077	17.0	25,341	10.8	233,467	13,451	11.2	4,967.4	17.2	4,470	4,887
7	0.0	175	0.1	3,373	104	0.2	374.8	5.4	142	194
162	0.2	742	0.3	6,619	△ 260	0.3	348.3	6.3	6	135
46,500	52.3	109,319	46.7	1,015,138	△ 2,774	48.8	1,869.5	16.9	9,479	11,062
31,269	35.2	83,973	35.9	592,712	19,255	28.5	1,708.1	10.5	8,276	11,292
11,059	12.5	40,924	17.5	471,872	△ 788	22.7	805.2	8.3	6,167	10,932

～投資総額は3585億円、691億円（前年比23.9％）の増加～

基礎素材型産業は47.1％、加工組立型産業は38.1％、生活関連型産業は14.8％の構成となっている（第14表）。

基礎素材型産業は1690億円で、509億円（前年比43.0％）増加、加工組立型産業は1365億円で、221億円（同19.3％）増加したが、生活関連型産業は530億円で、38億円（同 6.7％）減少した。

投資総額を産業別にみると、石油・石炭が227億円（同225.2％）増、化学が148億円（同61.1％）増、輸送機械が128億円（同34.6％）増、電気機械が114億円（同19.1％）増となるなど、15産業で増加したが、プラスチックが50億円（同 44.7％）減、食料品が35億円（同 13.5％）減となるなど、7産業で減少した（第14表）。

産業別・年次別投資総額（従業者30人以上の事業所）

<第14表>

（単位：百万円）

産業中分類	平成12年			平成13年			増減額 (億円)
		前年比(%)	構成比(%)		前年比(%)	構成比(%)	
総額	289,331	△ 1.1	80.7	358,470	23.9	100.0	691
重化学工業	199,382	△ 1.4	55.6	268,238	34.5	74.8	689
軽工業	89,949	△ 0.5	25.1	90,232	0.3	25.2	3
12 食料品生	25,896	△ 22.5	7.2	22,402	△ 13.5	6.2	△ 35
13 飲料・たばこ生	12,855	9.5	3.6	10,497	△ 18.3	2.9	△ 24
14 繊維生	X	X	X	X	X	X	X
15 衣服生	514	△ 38.6	0.1	578	12.5	0.2	1
16 木材基	697	△ 78.4	0.2	865	24.1	0.2	2
17 家具生	1,088	△ 6.0	0.3	599	△ 44.9	0.2	△ 5
18 パルプ・紙基	3,001	68.3	0.8	3,283	9.4	0.9	3
19 出版・印刷生	15,539	0.7	4.3	17,515	12.7	4.9	20
(20) 化学基	24,284	△ 14.5	6.8	39,110	61.1	10.9	148
(21) 石油・石炭基	10,096	381.9	2.8	32,834	225.2	9.2	227
22 プラスチック基	11,219	121.0	3.1	6,203	△ 44.7	1.7	△ 50
23 ゴム基	5,716	△ 6.4	1.6	10,456	82.9	2.9	47
24 なめし革生	X	X	X	X	X	X	X
25 窯業・土石基	12,523	28.9	3.5	16,415	31.1	4.6	39
(26) 鉄鋼基	38,363	△ 38.7	10.7	38,815	1.2	10.8	5
(27) 非鉄金属基	5,333	△ 8.7	1.5	11,723	119.8	3.3	64
(28) 金属基	6,902	0.8	1.9	9,282	34.5	2.6	24
(29) 一般機械加	16,758	18.7	4.7	15,269	△ 8.9	4.3	△ 15
(30) 電気機械加	59,736	6.7	16.7	71,146	19.1	19.8	114
(31) 輸送機械加	36,989	42.1	10.3	49,773	34.6	13.9	128
(32) 精密機械加	920	159.3	0.3	286	△ 69.0	0.1	△ 6
34 その他生	386	△ 75.0	0.1	752	94.8	0.2	4
基礎素材型	118,133	△ 10.3	33.0	168,986	43.0	47.1	509
加工組立型	114,404	18.6	31.9	136,473	19.3	38.1	221
生活関連型	56,793	△ 11.9	15.8	53,011	△ 6.7	14.8	△ 38

8 工業用水使用状況（従業者30人以上の事業所）

～北九州都市広域圏の使用量は県全体の72%を占める～

工業用水の1日当たりの使用状況をみると、淡水は4810千m³で、前年に比べ302千m³（5.9%）の減少、海水は1309千m³で、前年に比べ171千m³（11.6%）の減少となっている（第15表）。

1 事業所当たりの淡水使用量

4147m³で、前年に比べ804m³（24.1%）増加した。淡水使用量を水源別にみると、回収水は4217千m³で、前年に比べ256千m³（5.7%）減少した。淡水の回収率（回収水/淡水計）は87.7%となり、前年より0.2ポイント増加した（第23図）。

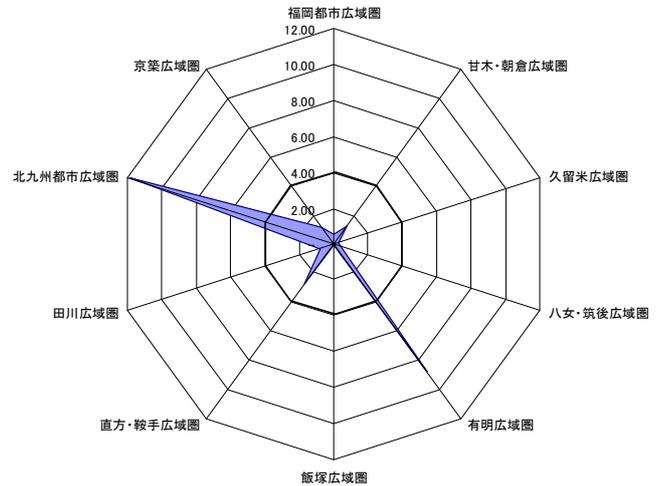
（回収水：事業所内で一度使用した水のうち、循環して使用する水をいいます。）

第23図 1 事業所当たり地域別淡水使用量(千m³)

地域別の淡水使用状況

地域別構成比は、北九州都市広域圏が65.6%を占めており、次いで有明広域圏が19.5%、直方・鞍手広域圏が5.1%となっている（第15表）。

前年比増減をみると、増加したのは、直方・鞍手広域圏の29千m³（前年比13.6%）増の243千m³など、3広域圏であった。一方、減少したのは、北九州都市広域圏の325千m³（同9.3%）減、有明広域圏の15千m³（同1.6%）減など、6広域圏であった（第15表）。



年次別・地域別工業用水使用状況

（1日当たりの使用量）

<第15表>

（従業者30人以上の事業所）

年次別	地域	事業所数	総使用量 (千m ³)	淡水使用量							海水 使用量 (千m ³)
				計 (千m ³)	前年比 (%)	1事業所 当り(m ³)	水源別内訳(千m ³)				
							工業用水道	上水道	回収水	その他	
年次別	平成9年	1,717	7,080	5,535	△ 0.4	3,224	253	54	4,904	324	1,545
	10年	1,658	6,797	5,287	△ 4.5	3,189	249	57	4,943	311	1,510
	11年	1,566	6,717	5,201	△ 1.6	3,321	252	55	4,573	321	1,516
	12年	1,529	6,593	5,112	△ 1.7	3,343	255	61	4,473	323	1,480
	13年	1,476	6,119	4,810	△ 5.9	4,147	244	45	4,217	304	1,309
地域別	福岡都市広域圏	403	225	188	11.9	559	2	10	150	26	37
	甘木・朝倉広域圏	48	59	59	△ 3.3	1,220	12	1	33	13	-
	久留米広域圏	146	42	42	△ 8.7	293	-	2	14	26	-
	八女・筑後広域圏	83	34	34	0.0	405	-	3	3	28	-
	有明広域圏	107	939	939	△ 1.6	8,784	56	4	858	21	-
	飯塚広域圏	87	5	5	25.0	47	1	3	-	1	-
	直方・鞍手広域圏	89	243	243	13.6	2,732	8	3	225	7	-
	田川広域圏	45	37	37	△ 5.1	829	5	1	27	4	-
	北九州都市広域圏	374	4,425	3,153	△ 9.3	11,836	148	15	2,825	165	1,272
京築広域圏	94	110	110	△ 3.5	1,173	12	3	82	13	-	

9 製造業における従業者の構成（従業者4人以上の事業所）

今日の労働力の流動化の進展に伴い、製造業における従業者構造の実態をよりの確に把握するため、従業者数に関する調査区分が今回の調査から細分化されました。

従業者の構成

1 個人事業主及び無給家族従業者

業務に従事している個人事業主及び家族で無報酬で常時就業している者。

2 常用労働者

常用労働者は、期間を定めず、または1か月を超える期間を定めて雇われている者で、「正社員・正職員等」、「パート・アルバイト等」、「出向・派遣受入者」から成る。

正社員・正職員等

一般に「正社員」、「正職員等」と呼ばれる者。ただし、他企業へ出向している者を除く。

パート、アルバイト

一般に「パートタイマー」、「アルバイト」、「嘱託」またはそれに近い名称で呼ばれている者。

出向・派遣受入者

他の企業から受け入れる出向者、及び派遣企業からの派遣者。

3 臨時雇用者

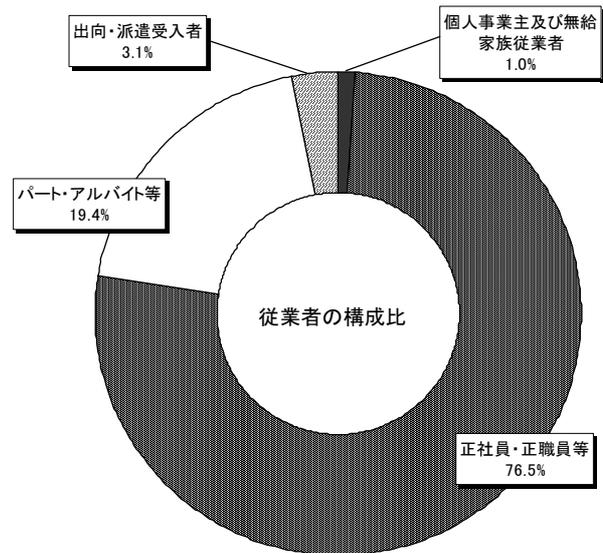
常用労働者以外の雇用者で、1か月以内の期間を定めて雇用されている者や日々雇用されている者。

*集計に当たっては「臨時雇用者」は本統計における従業者数には含まれていません。

(1) 福岡県の状況

県全体でみると正社員・正職員等が76.5%、パート・アルバイト等が19.4%、出向・派遣受入者が3.1%、個人事業主及び無給家族従業者(以下「個人事業主等」という。)が1.0%となっている(第24図)。

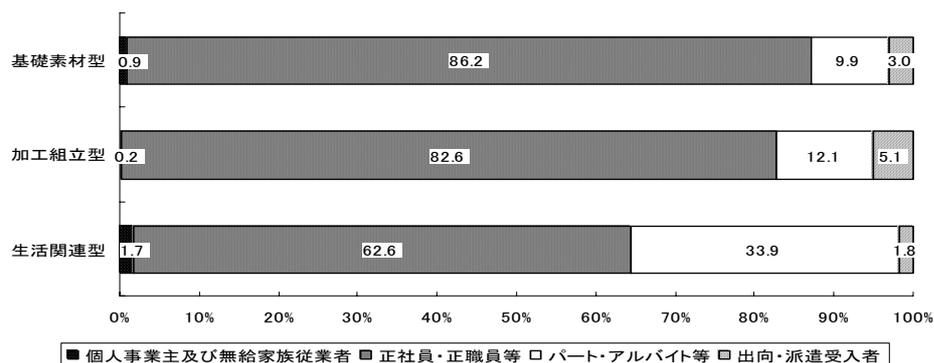
第24図 福岡県の従業者の構成



(2) 産業3類型別の状況

産業3類型別に見ると、基礎素材型は他の類型に比べて正社員・正職員等の比率が86.2%と高く、加工組立型は他の類型に比べて出向・派遣受入者の比率が5.1%と高く、生活関連型は他の類型に比べてパート・アルバイト等の比率が33.9%と高くなっている(第25図)。

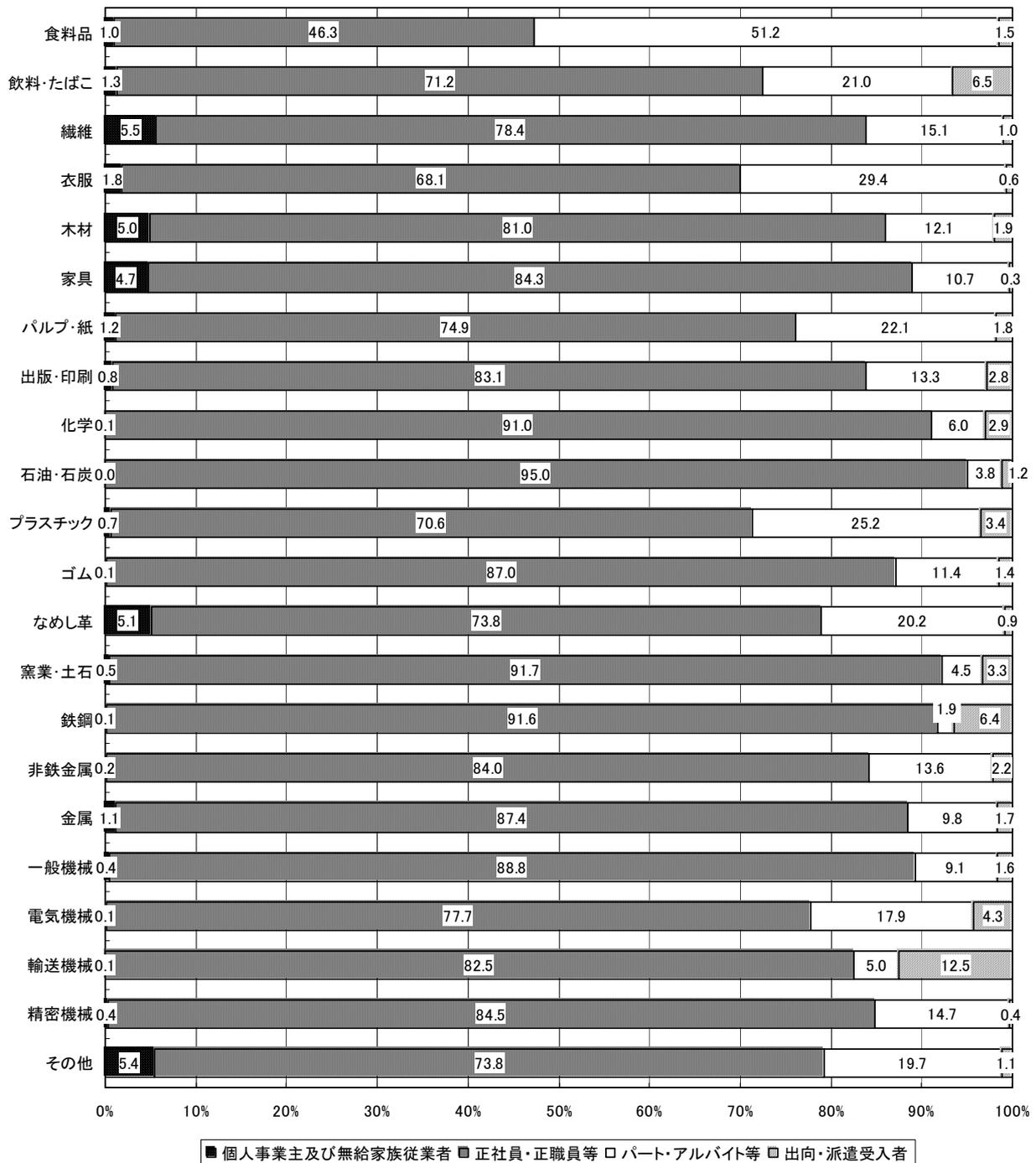
第25図 産業3類型別従業者の構成



(3) 産業別の状況

産業別に見ると、繊維業が他の産業に比べて個人事業主等の比率が5.5%と高く、石油・石炭が他の産業に比べて正社員・正職員等の比率が95.0%と高く、食料品が他の産業に比べてパート・アルバイト等の比率が51.2%と高く、輸送機械が他の産業に比べて出向・派遣受入者の比率が12.5%と高くなっている(第26図)。

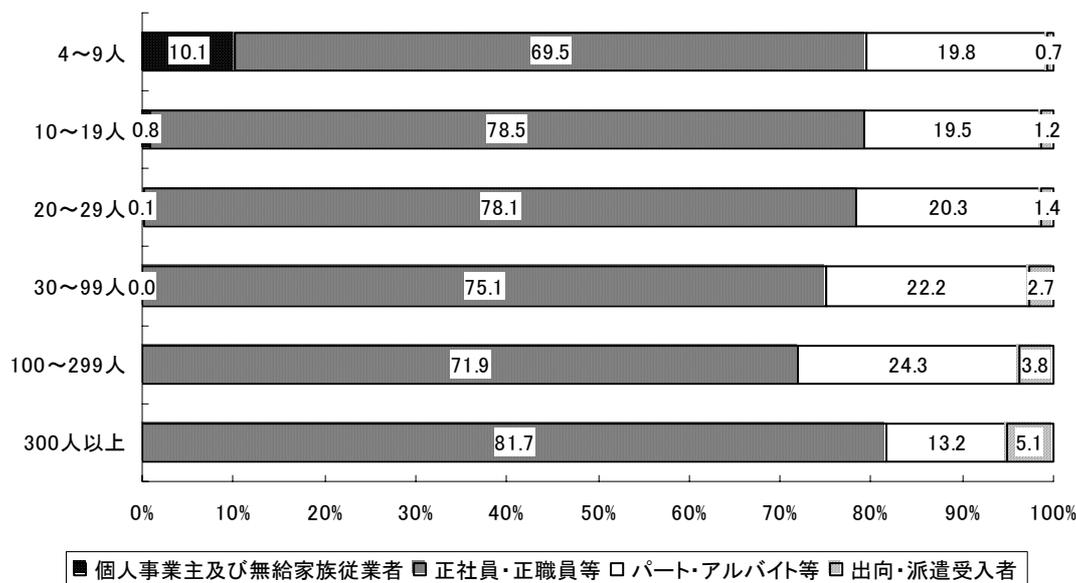
第26図 産業別従業者の構成



(4) 従業者規模別の状況

従業者規模別に見ると、規模が大きくなるほど出向・派遣受入者の比率が高くなっている。また、規模が大きくなるほどパート・アルバイト等の比率が高くなっているが、一転して「300人以上」では13.2%と他の規模に比べて最も比率が低くなっている(第27図)。

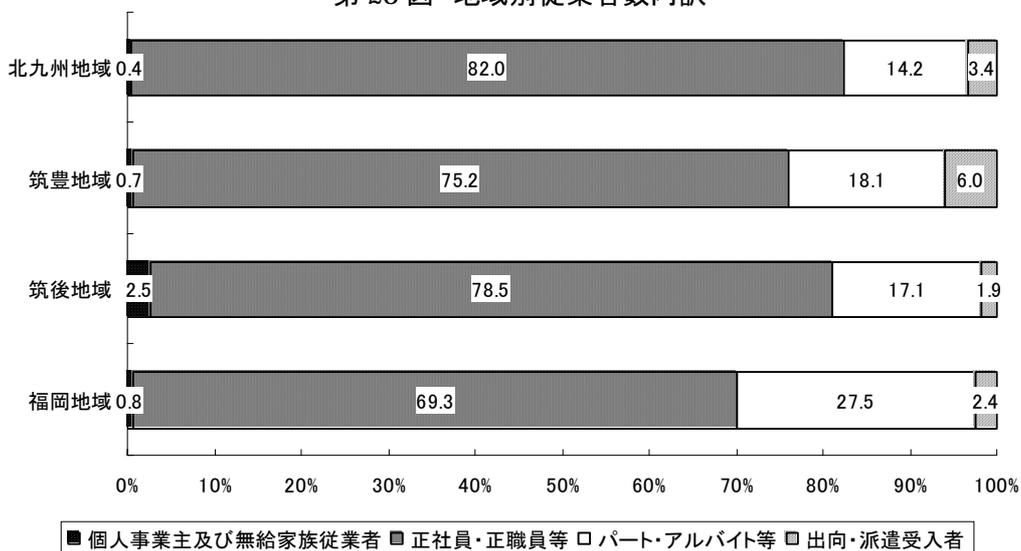
第27図 従業者規模別従業者の構成



(5) 地域別の状況

地域別にみると、北九州地域は他の地域に比べて基礎素材型産業が多いためか、正社員・正職員等の比率が82.0%と高く、筑豊地域は他の地域に比べて輸送機械などの加工組立型産業が多いためか、出向・派遣受入者の比率が6.0%と高く、筑後地域は他の地域に比べて繊維産業などの比率が高いためか、個人事業主等の比率が2.5%と高く、福岡地域は他の地域に比べて食料品などの生活関連型産業が多いためか、パート・アルバイト等の比率が27.5%と高くなるなど各地域の産業構造を反映した特徴が見受けられる(第28図)。

第28図 地域別従業者数内訳



産業別従業者数(内訳)

<第16表>

産業中分類	従業者数(個人・常用労働者)				計	臨時雇用者
	個人事業主及び無給家族従業者	正社員・正職員等	パート・アルバイト等	出向・派遣受入者		
総数	2,491	188,047	47,573	7,646	245,757	3,404
重工業	398	95,368	11,334	4,883	111,983	903
軽工業	2,093	92,679	36,239	2,763	133,774	2,501
12 食品 [生]	447	20,693	22,901	672	44,713	1,479
13 飲料・たばこ [生]	52	2,861	842	263	4,018	201
14 繊維 [生]	89	1,260	243	16	1,608	4
15 衣服 [生]	153	5,640	2,431	52	8,276	104
16 木材 [基]	311	5,081	758	122	6,272	39
17 家具 [生]	438	7,844	992	31	9,305	48
18 パルプ・紙 [基]	55	3,572	1,055	88	4,770	33
19 出版・印刷 [生]	149	15,023	2,401	511	18,084	148
(20) 化学 [基]	5	7,539	493	244	8,281	266
(21) 石油・石炭 [基]	-	701	28	9	738	6
22 プラスチック [基]	66	6,316	2,255	303	8,940	195
23 ゴム [基]	6	5,295	696	86	6,083	-
24 なめし革 [生]	17	245	67	3	332	4
25 窯業・土石 [基]	85	15,747	769	570	17,171	165
(26) 鉄鋼 [基]	11	10,631	218	745	11,605	31
(27) 非鉄金属 [基]	6	2,108	342	54	2,510	1
(28) 金属 [基]	227	18,467	2,071	361	21,126	260
(29) 一般機械 [加]	101	20,166	2,064	373	22,704	182
(30) 電気機械 [加]	32	22,772	5,239	1,255	29,298	92
(31) 輸送機械 [加]	12	12,156	735	1,838	14,741	61
(32) 精密機械 [加]	4	828	144	4	980	4
34 その他 [生]	225	3,102	829	46	4,202	81
基礎素材型	772	75,457	8,685	2,582	87,496	996
加工組立型	149	55,922	8,182	3,470	67,723	339
生活関連型	1,570	56,668	30,706	1,594	90,538	2,069

従業者規模別・地域別・従業者数(内訳)

<第17表>

区分	従業者数(個人・常用労働者)				計	臨時雇用者	
	個人事業主及び無給家族従業者	正社員・正職員等	パート・アルバイト等	出向・派遣受入者			
総数	1,656	81,942	26,811	2,506	112,915	1,990	
従業者規模別	4 ~ 9人	2,238	15,393	4,377	151	22,159	555
	10 ~ 19人	212	20,744	5,150	322	26,428	344
	20 ~ 29人	36	18,957	4,929	337	24,259	441
	30 ~ 99人	5	44,741	13,211	1,619	59,576	692
	100 ~ 299人	-	32,210	10,890	1,692	44,792	940
	300人以上	-	56,002	9,016	3,525	68,543	432
地域別	福岡都市広域圏	449	45,501	18,967	1,206	66,123	1,364
	甘木・朝倉広域圏	116	5,932	1,470	600	8,118	95
	筑後久留米広域圏	790	21,531	3,737	405	26,463	194
	八女・筑後広域圏	301	8,978	2,637	295	12,211	337
	有明広域圏	248	10,781	2,590	278	13,897	358
	飯塚広域圏	91	7,877	2,464	285	10,717	178
	直方・鞍手広域圏	75	12,141	2,039	1,468	15,723	113
豊田川広域圏	65	4,145	1,314	161	5,685	58	
別	北九州都市広域圏	293	53,683	9,814	2,057	65,847	443
	京築広域圏	63	17,478	2,541	891	20,973	264

10 全国における福岡県製造業の位置

**～事業所数で11位、従業者数で9位、出荷額で13位、
付加価値額で10位～**

* 経済産業省の「平成13年工業統計速報」から

(1) 事業所数(従業者4人以上の事業所)

経済産業省の「平成13年工業統計速報」によると、全国の従業者4人以上の製造業事業所数は31万6179事業所で、前年に対し7.4%減少し、6年連続の減少となった。

都道府県別の動向をみると、すべての都道府県で減少となった。都道府県別の構成比は、大阪府が2万9608事業所で9.4%を占めており、以下東京都の8.6%、愛知県の8.2%などの順で続いている。

福岡県の事業所数は8061事業所(前年比 6.7%)で、全国シェアは前年と同じく2.5%、全国順位は前年と同じく11位となっている。

(2) 従業者数(従業者4人以上の事業所)

全国の従業者数は885万6437人で、前年に対し3.6%減少し、10年連続の減少となった。

都道府県別の動向をみると、すべての都道府県で減少となった。

都道府県別の構成比は、愛知県が81万1236人で9.2%を占めており、以下大阪府の6.9%、東京都の5.9%などの順で続いている。

福岡県の従業者数は24万5757人(同 2.6%)で、全国シェアは前年より0.1ポイント上昇して2.8%、全国順位は前年より1位上昇して9位となっている。

(3) 製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)

全国の製造品出荷額等は286兆3302億円で、前年比4.7%減となった。

都道府県別の動向をみると、愛知県など、4県で増加し、福岡県を含む43都道府県で減少となった。都道府県別の構成比は、愛知県が34兆4552億円で12.0%を占めており、以下神奈川県6.9%、大阪府の6.0%などの順で続いている。

福岡県の製造品出荷額等は7兆3571億円(同 0.1%)で、全国シェアは前年に比べ0.1ポイント上昇し2.6%、全国順位は前年と同じく13位となっている。

(4) 付加価値額(従業者4人以上の事業所)

全国の付加価値額は103兆2033億円で、前年に対し6.4%減少となった。

都道府県別の動向をみると、石川県など、7県で増加し、福岡県を含む40都道府県で減少となった。都道府県別の構成比は、愛知県が10兆8990億円で10.6%を占めており、以下東京都6.8%、大阪府の6.8%などの順で続いている。

福岡県の付加価値額は2兆6932億円(同 2.0%)で、全国シェアは前年より0.1ポイント増加し2.6%、全国順位は前年より3位上昇して10位となっている。

(5) 産業別製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)

(: 10人以上の事業所における福岡県の出荷額の全国順位。)

全国の製造品出荷額等を産業別にみると、電気機械が52兆4019億円で構成比18.3%を占めて最も多く、以下、輸送機械の15.8%、一般機械の10.0%などの順となっている。

一方、福岡県の産業別構成比は、輸送機械が22.2%(7位)を占め、次いで食料品の10.7%(11位)、電気機械の10.5%(22位)の順となっている(第18表、第19表)。

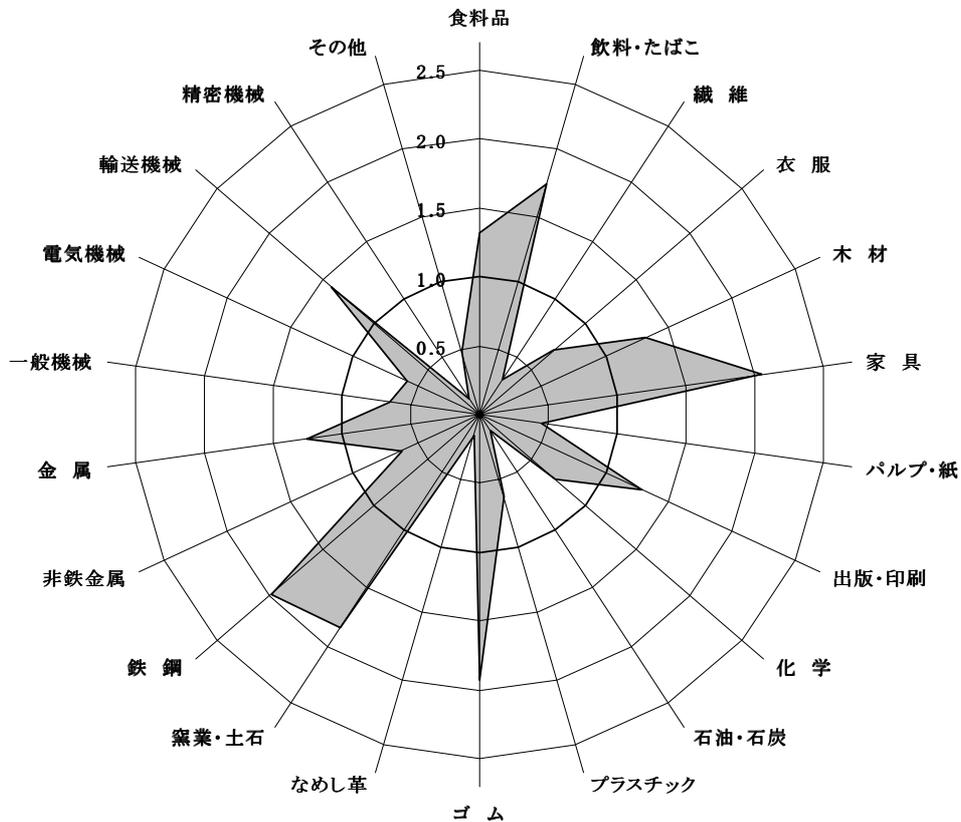
(6) 産業別特化係数(福岡県の産業が、全国平均(=1.0)と比較して、どの程度の偏りを持っているかを調べるもの)

(: 同上)

福岡県の製造品出荷額等について、産業中分類別に特化係数をみると、家具が2.1(4位)で最も高く、次いで鉄鋼の2.0(7位)、ゴムの1.9(6位)、窯業・土石の1.8(3位)飲料・たばこの1.7(7位)、輸送機械の1.4(7位)などの順となっており、これらが本県の特徴的な産業といえる。一方、特化係数が最も低いのは精密機械の0.1(30位)で、次いで石油・石炭の0.1(18位)の順となっている(第29図、第18表、第19表)。

第29図 福岡県の製造品出荷額の産業中分類特化係数

$$\text{特化係数} = \frac{\text{福岡県の各産業の製造出荷額の全産業出荷額に占める構成比}}{\text{全国の上記同一各産業出荷額の全産業出荷額に占める構成比}}$$



産業中分類別・都道府県別出荷順位(従業者10人以上の)

<第18表>

		製造業計	12 食料 品	13 飲 料・たば こ	14 繊維	15 衣服	16 木材	17 家具	18 パル プ	19 印刷	20 化学	21 石 油・石炭	22 プラ スチック
1	北海道	18	1	11	42	37	2	17	3	7	30	8	26
2	青森	42	23	36	x	29	41	46	20	34	40	35	45
3	岩手	32	22	23	38	27	15	43	37	29	38	x	38
4	宮城	24	12	18	44	25	13	35	12	12	36	11	28
5	秋田	40	44	41	x	15	9	37	39	39	39	x	42
6	山形	28	30	38	23	14	36	23	42	32	28	x	34
7	福島	19	26	9	36	12	21	16	18	21	13	27	17
8	茨城	9	9	8	20	24	10	9	8	20	7	10	3
9	栃木	12	19	6	19	16	18	18	13	23	16	24	7
10	群馬	10	14	10	18	19	11	11	28	15	18	26	10
11	埼玉	6	5	31	13	9	16	7	4	3	5	20	2
12	千葉	8	6	14	33	33	17	12	15	11	3	1	13
13	東京	5	10	16	27	13	29	8	11	1	12	19	14
14	神奈川	2	3	4	26	34	44	5	9	9	1	2	8
15	新潟	23	13	35	12	4	26	19	14	16	22	21	22
16	富山	25	42	39	14	26	6	25	17	26	15	17	18
17	石川	30	38	19	5	32	35	21	43	19	31	28	31
18	福井	37	47	47	3	11	33	30	35	38	27	x	23
19	山梨	31	36	33	24	44	46	34	44	36	41	x	25
20	長野	15	17	17	35	42	25	22	30	13	32	32	20
21	岐阜	22	29	40	4	7	8	3	10	18	25	30	11
22	静岡	4	8	1	8	22	4	6	1	10	4	22	5
23	愛知	1	2	5	1	3	1	1	7	4	9	7	1
24	三重	11	18	37	16	45	12	20	27	28	11	9	12
25	滋賀	17	35	15	7	30	37	15	19	27	14	25	6
26	京都	20	20	3	6	20	24	26	24	6	26	31	24
27	大阪	3	7	12	2	1	5	2	5	2	2	5	4
28	兵庫	7	4	2	9	5	20	14	6	8	8	15	9
29	奈良	34	34	46	21	10	28	27	34	25	37	x	21
30	和歌山	33	39	24	10	38	32	28	45	47	21	6	35
31	鳥取	44	43	22	43	28	43	42	26	46	47	x	43
32	島根	45	45	45	25	40	34	32	40	43	43	34	40
33	岡山	16	21	26	11	2	19	24	25	17	10	3	16
34	広島	14	16	21	15	8	3	10	23	14	24	23	15
35	山口	21	31	42	39	41	14	40	22	35	6	4	30
36	徳島	41	37	32	22	34	31	13	16	37	19	x	39
37	香川	35	25	29	34	17	22	29	21	24	35	13	29
38	愛媛	26	28	28	17	6	23	41	2	30	20	12	27
39	高知	47	46	44	32	46	40	44	33	41	46	-	46
40	福岡	13	11	7	28	18	7	4	29	5	17	18	19
41	佐賀	39	24	30	40	36	39	33	32	45	34	x	36
42	長崎	38	33	43	41	21	45	45	46	44	44	36	41
43	熊本	29	27	27	29	31	30	36	31	22	33	29	32
44	大分	27	41	20	31	43	38	31	41	40	23	14	33
45	宮崎	43	32	25	30	23	27	39	38	42	29	x	37
46	鹿児島	36	15	13	37	39	42	38	36	31	42	33	44
47	沖縄	46	40	34	45	47	47	47	47	33	45	16	47

資料:「平成13年工業統計速報」(経済産業省)

事業所(一(出荷額なし)及びX(秘匿)を除く順位)

23 ゴム	24 なめし革	25 窯業・土石	26 鉄鋼業	27 非鉄金属	28 金属	29 一般機械	30 電気機械	31 輸送機械	32 精密機械	34 その他		
28	14	14	14	39	18	36	36	22	36	23	北海道	1
41	27	38	29	33	42	42	38	42	31	x	青森	2
38	16	29	25	36	31	32	26	21	19	x	岩手	3
22	26	24	21	25	22	29	20	30	23	21	宮城	4
35	19	41	38	30	38	41	28	39	18	31	秋田	5
40	5	26	37	31	34	27	16	34	24	x	山形	6
8	8	12	28	16	21	26	9	19	10	22	福島	7
10	15	6	8	1	7	5	13	24	16	8	茨城	8
7	21	20	15	6	11	13	11	11	8	12	栃木	9
24	17	25	18	21	17	11	10	6	25	13	群馬	10
12	4	10	13	5	3	6	8	5	3	6	埼玉	11
21	6	7	2	12	6	17	15	29	15	1	千葉	12
11	1	15	17	20	13	8	1	9	1	4	東京	13
3	25	5	9	4	5	2	2	3	7	10	神奈川	14
27	24	22	16	27	10	20	18	28	12	16	新潟	15
30	x	28	22	10	8	23	33	31	33	x	富山	16
39	x	34	36	34	30	18	30	37	42	x	石川	17
43	x	32	44	17	36	40	34	36	14	28	福井	18
33	23	43	46	32	35	19	21	33	13	x	山梨	19
26	10	21	31	24	20	10	4	20	2	17	長野	20
18	30	2	24	28	14	16	19	16	28	18	岐阜	21
2	20	13	19	2	9	7	5	2	5	2	静岡	22
1	7	1	1	3	2	1	3	1	4	5	愛知	23
4	11	8	23	9	19	15	14	4	27	14	三重	24
16	31	4	26	19	15	12	12	14	17	11	滋賀	25
34	9	17	30	22	24	22	17	17	6	3	京都	26
9	3	11	4	7	1	4	7	13	9	7	大阪	27
5	2	9	3	11	4	3	6	12	21	9	兵庫	28
17	12	44	33	35	25	33	24	35	34	x	奈良	29
25	29	45	11	40	32	31	46	46	20	26	和歌山	30
42	x	47	45	x	45	44	31	44	45	33	鳥取	31
37	22	39	20	x	43	38	37	38	32	x	島根	32
15	34	18	6	29	26	24	29	10	26	20	岡山	33
13	x	27	5	14	16	9	25	8	22	x	広島	34
14	x	19	10	26	28	28	40	15	39	x	山口	35
31	33	46	41	x	39	39	43	45	40	24	徳島	36
29	13	30	32	15	23	34	44	26	37	25	香川	37
36	-	36	27	8	33	25	35	25	44	29	愛媛	38
-	32	33	39	x	47	43	45	41	43	x	高知	39
6	28	3	7	18	12	21	22	7	30	19	福岡	40
19	18	37	34	23	29	35	42	27	x	15	佐賀	41
x	x	40	40	41	41	14	39	23	41	32	長崎	42
20	x	31	35	38	27	30	27	18	35	x	熊本	43
32	x	23	12	13	37	37	23	32	11	x	大分	44
23	x	42	42	x	44	46	41	40	29	27	宮崎	45
x	x	16	47	37	40	45	32	43	38	30	鹿児島	46
-	x	35	43	x	46	47	47	47	x	34	沖縄	47

全国及び福岡県の製造品出荷額等の産業構成

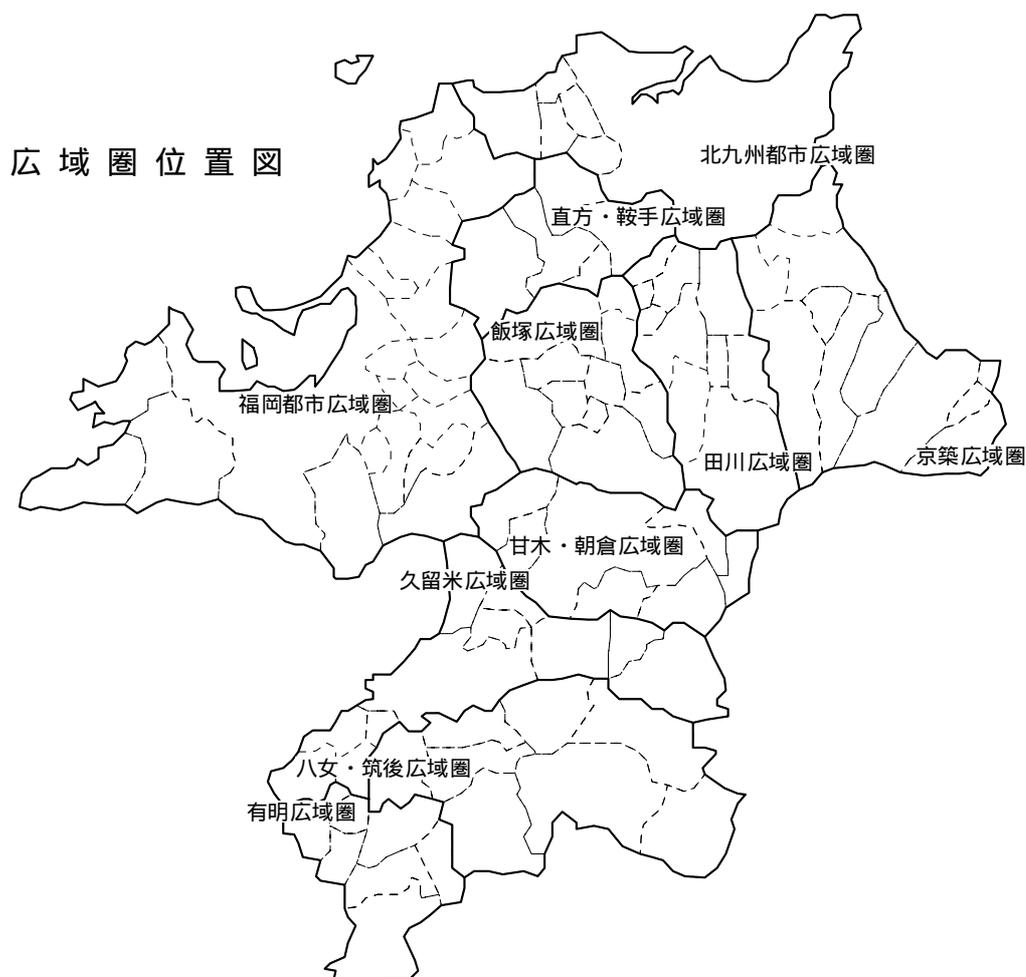
<第19表>

(単位：百万円)

産業中分類	全国出荷額 (速報値)	産業別構成比 (%)	福岡県出荷額	産業別構成比 (%)	全国シェア (%)	産業別 特化係数
総額	286,330,201	100.00	7,357,077	100.0	2.6	1.0
重化学工業	194,324,016	67.87	4,512,150	61.3	2.3	0.9
軽工業	92,006,185	32.13	2,844,927	38.7	3.1	1.2
12 食料品生	23,394,267	8.17	788,758	10.7	3.4	1.3
13 飲料・たばこ生	10,908,606	3.81	488,061	6.6	4.5	1.7
14 繊維生	2,738,144	0.96	21,776	0.3	0.8	0.3
15 衣服生	3,007,460	1.05	55,063	0.7	1.8	0.7
16 木材基	2,904,407	1.01	98,470	1.3	3.4	1.3
17 家具生	2,520,841	0.88	133,294	1.8	5.3	2.1
18 パルプ・紙基	7,593,751	2.65	87,212	1.2	1.1	0.4
19 出版・印刷生	12,467,473	4.35	415,194	5.6	3.3	1.3
(20) 化学基	23,213,530	8.11	433,823	5.9	1.9	0.7
(21) 石油・石炭基	9,519,178	3.32	34,843	0.5	0.4	0.1
22 プラスチック基	9,983,957	3.49	158,953	2.2	1.6	0.6
23 ゴム基	2,887,637	1.01	142,488	1.9	4.9	1.9
24 なめし革生	624,520	0.22	2,399	0.0	0.4	0.1
25 窯業・土石基	8,394,647	2.93	397,316	5.4	4.7	1.8
(26) 鉄鋼基	11,201,319	3.91	572,866	7.8	5.1	2.0
(27) 非鉄金属基	5,835,029	2.04	93,791	1.3	1.6	0.6
(28) 金属基	14,546,672	5.08	469,847	6.4	3.2	1.3
(29) 一般機械加	28,499,643	9.95	484,669	6.6	1.7	0.7
(30) 電気機械加	52,401,949	18.30	773,261	10.5	1.5	0.6
(31) 輸送機械加	45,108,202	15.75	1,635,160	22.2	3.6	1.4
(32) 精密機械加	3,998,494	1.40	13,891	0.2	0.3	0.1
34 その他生	4,580,476	1.60	55,943	0.8	1.2	0.5
基礎素材型	96,080,127	33.56	2,489,609	33.8	2.6	1.0
加工組立型	130,008,288	45.41	2,906,980	39.5	2.2	0.9
生活関連型	60,241,787	21.04	1,960,488	26.6	3.3	1.3

統計図表

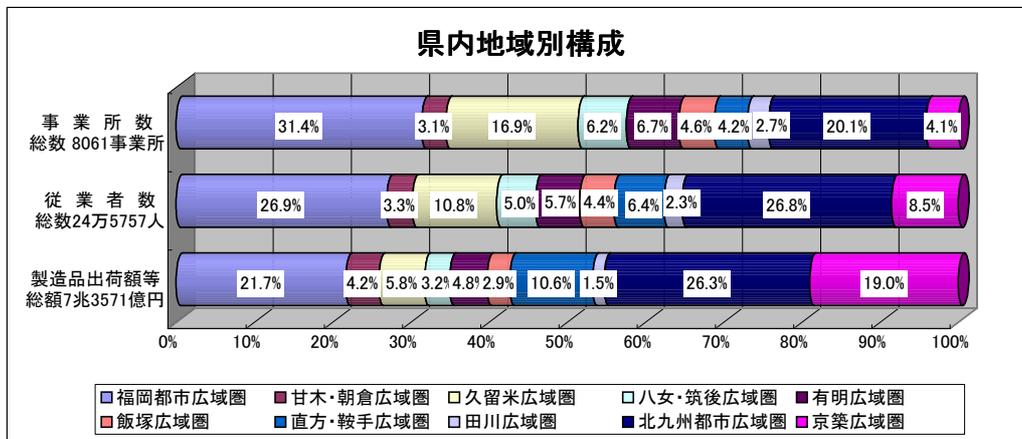
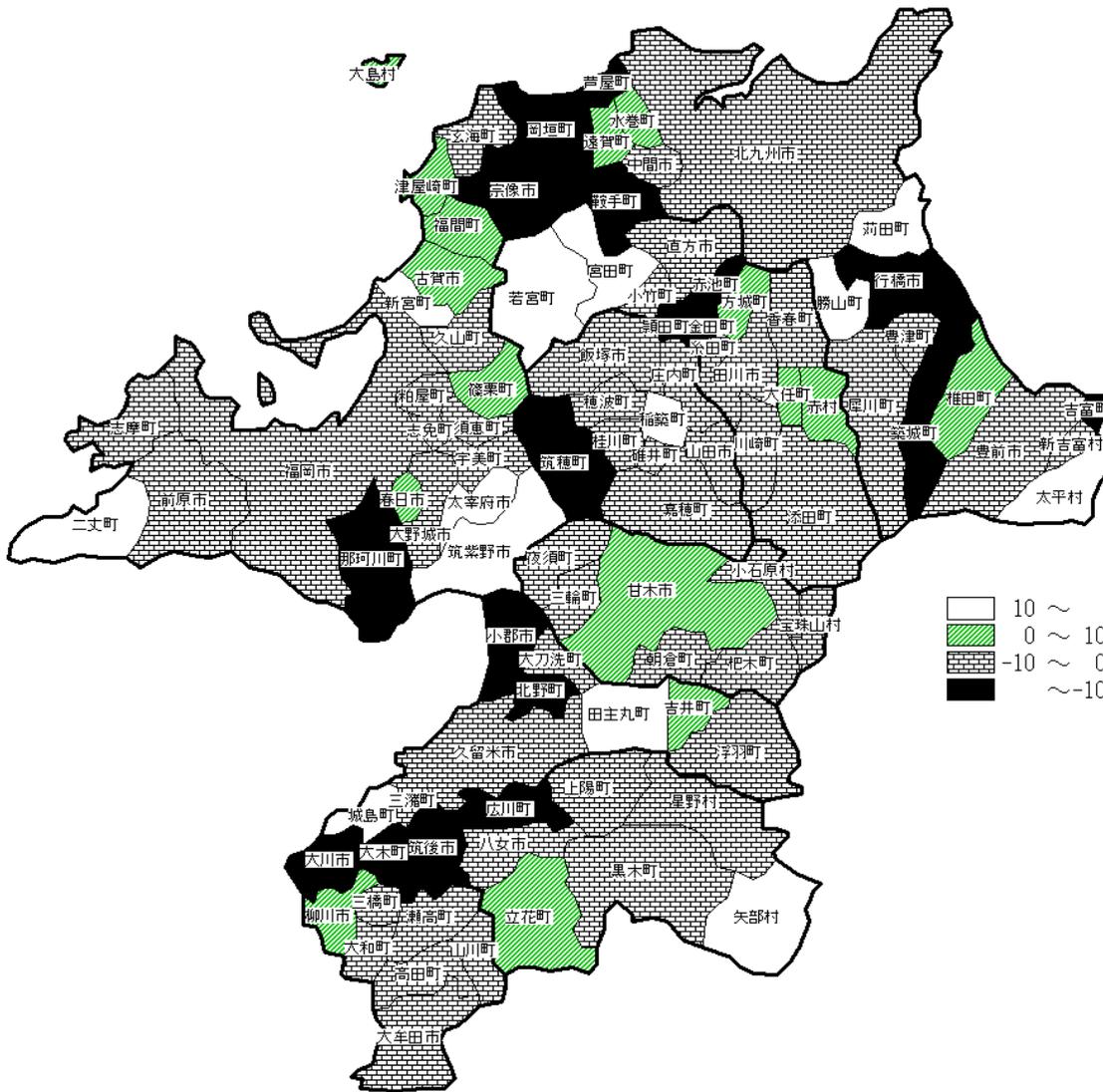
県内地域別事業所数、従業者数、製造品出荷額等



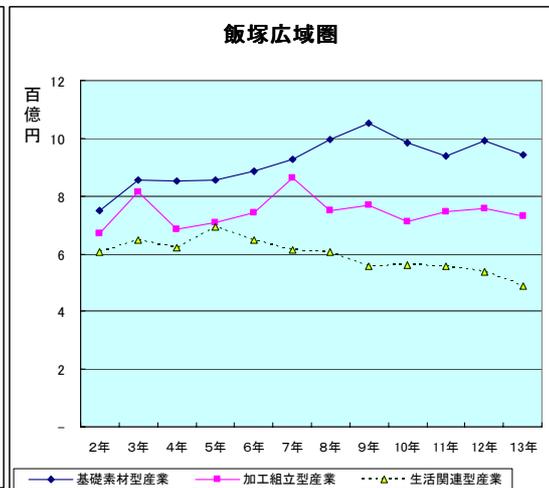
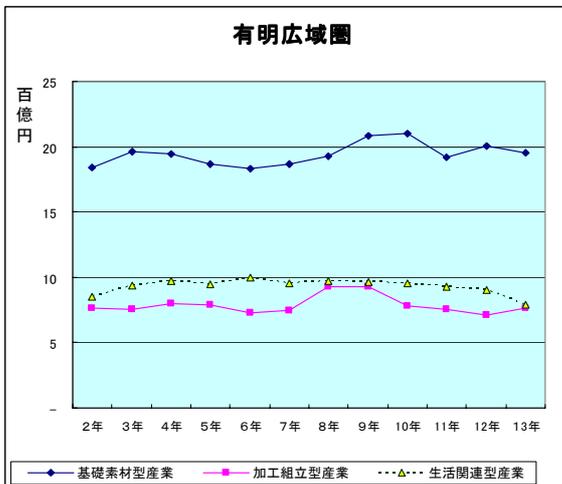
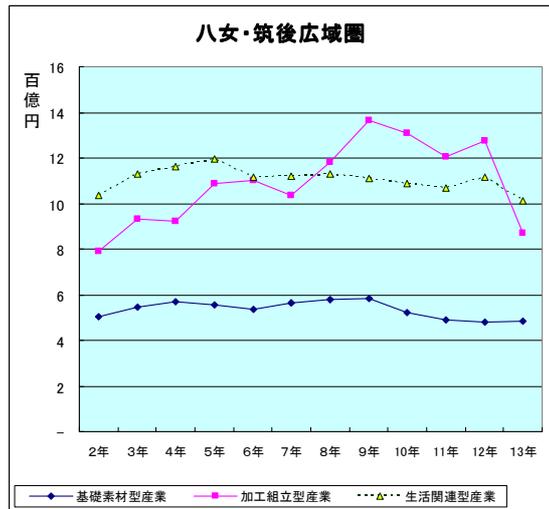
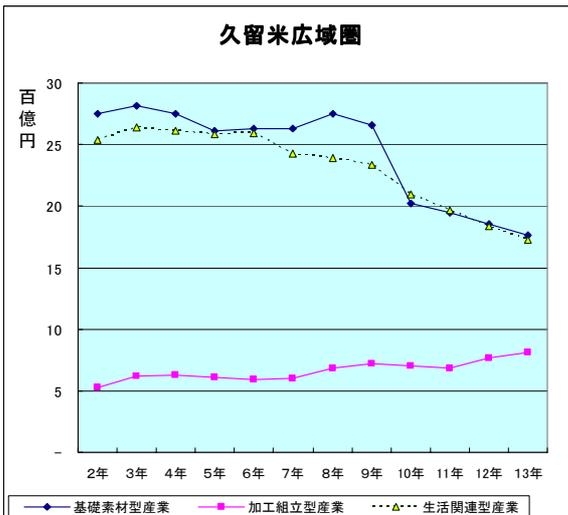
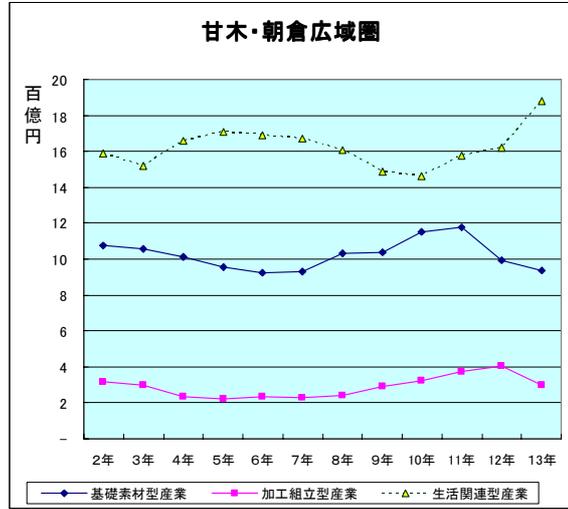
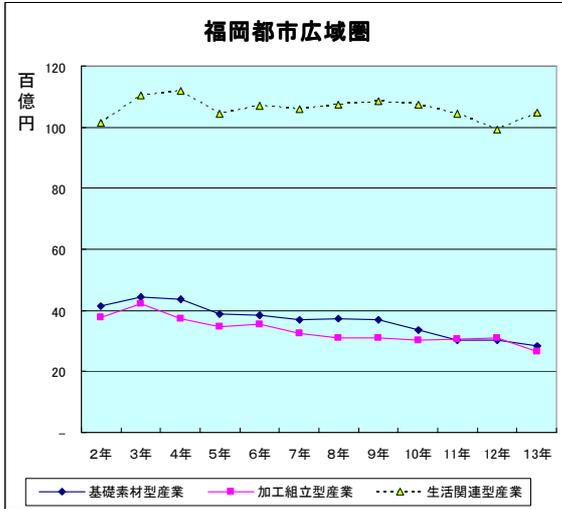
地域名	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
		構成比		構成比		構成比
福岡都市広域圏	2,530	31.4%	66,123	26.9%	15,950	21.7%
甘木・朝倉広域圏	250	3.1%	8,118	3.3%	3,116	4.2%
久留米広域圏	1,363	16.9%	26,463	10.8%	4,291	5.8%
八女・筑後広域圏	498	6.2%	12,211	5.0%	2,367	3.2%
有明広域圏	539	6.7%	13,897	5.7%	3,511	4.8%
飯塚広域圏	367	4.6%	10,717	4.4%	2,157	2.9%
直方・鞍手広域圏	341	4.2%	15,723	6.4%	7,781	10.6%
田川広域圏	217	2.7%	5,685	2.3%	1,086	1.5%
北九州都市広域圏	1,623	20.1%	65,847	26.8%	19,336	26.3%
京築広域圏	333	4.1%	20,973	8.5%	13,976	19.0%
総数(額)	8,061	100.0%	245,757	100.0%	73,571	100.0%

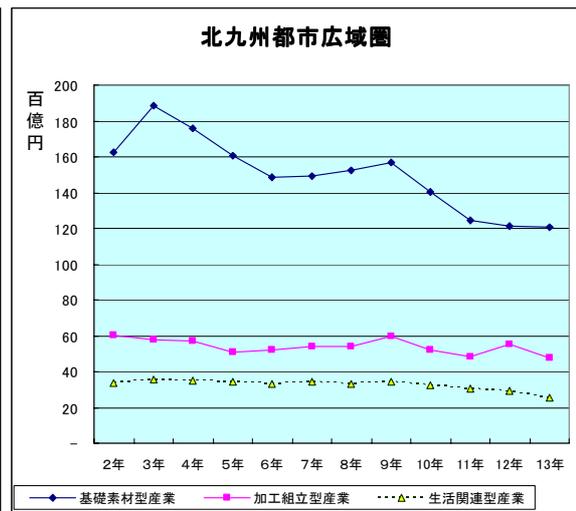
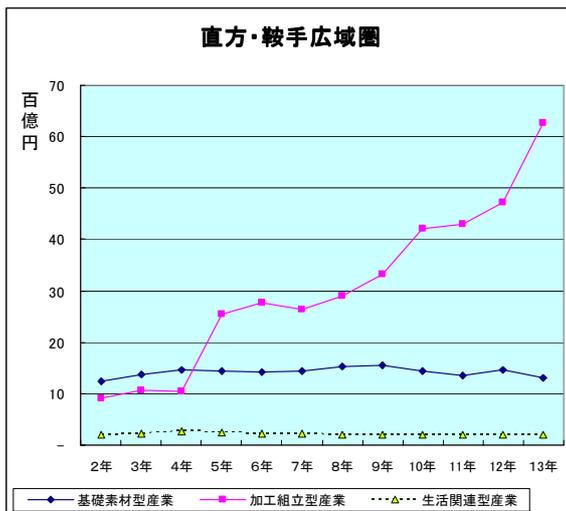
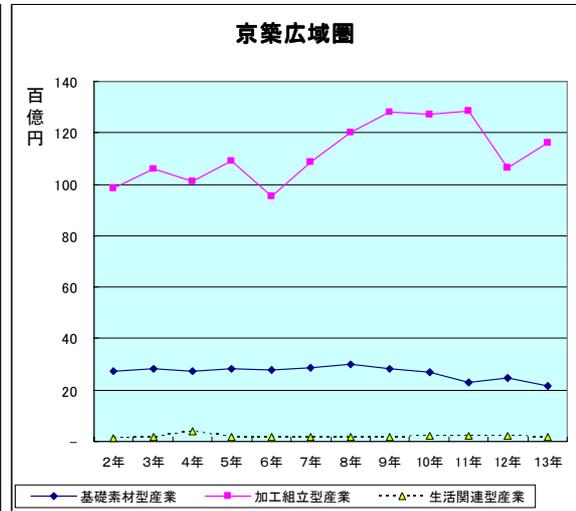
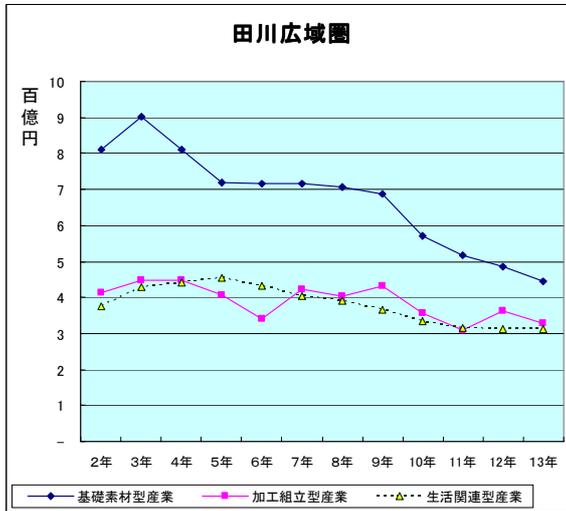
(単位:所、人、億円)

市町村別製造品出荷額等 対前年増減率



10 広域圏の産業3類型別製造品出荷額の推移（平成2～平成13年）





年次別・産業別従業者数、製造品出荷額等、付加価値額

(従業者4人以上の事業所)

年次別	産業中分類	1事業所当たり			従業者1人当たり	
		従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	付加価値額 (万円)	製造品出荷額等 (万円)	付加価値額 (万円)
年次別	平成9年	30.59	87,324	35,554	2,845	1,158
	平成10年	28.95	81,538	32,610	2,780	1,112
	平成11年	29.41	82,489	31,978	2,775	1,076
	平成12年	29.22	81,894	31,820	2,793	1,085
	平成13年	30.49	87,095	33,297	2,832	1,083
12	食料品生	34.63	59,955	22,905	1,753	670
13	飲料・たばこ生	23.23	139,130	78,954	6,006	3,408
14	繊維生	14.89	19,799	7,607	1,327	510
15	衣服生	20.23	13,131	6,606	644	324
16	木材基	12.88	19,827	7,827	1,534	605
17	家具生	13.03	18,286	7,597	1,401	582
18	パルプ・紙基	26.65	47,745	20,007	1,784	748
19	出版・印刷生	27.07	60,518	32,738	2,259	1,222
(20)	化学基	60.89	312,874	164,793	5,056	2,663
(21)	石油・石炭基	17.16	81,145	14,359	4,710	834
22	プラスチック基	29.31	50,990	22,196	1,744	759
23	ゴム基	88.16	205,956	95,247	2,306	1,066
24	なめし革生	14.43	10,199	4,566	699	313
25	窯業・土石基	35.70	80,773	38,420	2,289	1,089
(26)	鉄鋼基	66.31	320,196	146,842	4,759	2,182
(27)	非鉄金属基	54.57	201,766	72,592	3,621	1,303
(28)	金属製品基	20.51	44,698	18,194	2,169	883
(29)	一般機械加	29.91	62,780	25,972	2,099	868
(30)	電気機械加	75.90	198,312	57,353	2,413	698
(31)	輸送用機械加	108.39	1,206,945	287,744	11,127	2,653
(32)	精密機械加	25.13	34,786	17,280	1,314	653
(33)	武器加	-	-	-	-	-
34	その他生	10.40	13,531	6,370	1,305	614
3	基礎素材型	29.65	82,755	37,283	2,779	1,252
類	加工組立型	51.31	219,470	61,862	4,126	1,163
型	生活関連型	23.89	44,370	20,244	1,871	854

(注) 付加価値額は、従業者9人以下の事業所の粗付加価値額を含む。

$$1 \text{ 事業所当たり製造品出荷額等} = \frac{[\text{製造品出荷額等} - (\text{内国消費税額} + \text{推計消費税})]}{\text{事業所数}}$$

$$\text{従業者1人当たり製造品出荷額等} = \frac{[\text{製造品出荷額等} - (\text{内国消費税額} + \text{推計消費税})]}{(\text{常用労働者年間月平均数}) + (\text{個人事業主及び家族従業者数})}$$

1事業所当たり付加価値額、従業者1人当たり付加価値額は、上記の式の分子を付加価値額に置き換えた式で算出。

産業中分類別付加価値率・原材料率・現金給与率(従業者30人以上の事業所)

産業中分類	付加価値率					原材料率					現金給与率				
	9年	10年	11年	12年	13年	9年	10年	11年	12年	13年	9年	10年	11年	12年	13年
総数	39.8	39.1	37.8	37.7	36.6	56.3	57.1	58.2	58.2	59.5	14.2	14.5	14.3	14.4	14.0
重化学工業	36.8	36.2	34.8	34.6	32.7	59.0	60.0	61.1	61.2	63.4	12.9	12.8	12.7	12.7	12.4
軽工業	45.6	45.3	44.0	44.3	44.8	50.9	51.0	52.0	51.8	51.3	16.8	17.9	17.9	17.9	17.3
12 食料品生	39.5	39.9	39.0	39.4	38.0	57.9	57.4	57.8	57.4	58.8	13.7	13.5	14.2	14.0	13.9
13 飲料・たばこ生	50.0	50.3	51.0	52.0	59.3	45.9	45.5	45.0	43.5	37.4	7.5	8.4	7.8	7.9	7.2
14 繊維生	33.9	35.5	30.5	28.0	31.0	62.2	60.9	65.8	68.2	65.7	18.7	21.3	19.0	17.8	17.6
15 衣服生	48.5	47.4	45.5	44.3	43.6	49.4	50.4	52.8	54.0	54.9	32.7	32.5	30.5	28.5	28.7
16 木材基	34.6	35.4	36.4	36.8	36.0	62.8	61.7	60.8	60.9	61.5	17.4	20.8	19.9	18.0	20.2
17 家具生	41.3	39.2	39.4	41.5	39.8	57.1	58.9	58.8	56.6	58.4	17.3	18.0	18.1	18.4	17.4
18 パルプ・紙基	37.0	39.2	39.5	39.5	39.6	59.7	57.3	57.4	57.4	57.0	17.5	18.7	18.0	17.9	17.8
19 出版・印刷生	52.2	53.0	52.6	51.7	53.4	44.0	43.7	44.0	44.6	43.0	23.0	22.2	22.4	22.0	22.5
(20) 化学基	50.2	49.6	51.8	52.4	52.8	43.3	43.4	41.1	40.6	41.0	11.6	11.4	11.3	11.8	11.7
(21) 石油・石炭基	16.7	21.6	15.4	9.8	3.4	80.6	76.1	81.0	86.5	94.4	6.7	6.4	10.1	8.3	7.3
22 プラスチック基	39.2	40.0	40.8	42.6	41.0	56.0	54.6	54.4	53.0	53.7	18.2	18.9	18.7	18.4	20.0
23 ゴム基	50.3	44.1	45.9	44.0	45.6	46.8	51.5	49.3	51.1	49.9	17.6	21.4	19.4	19.6	19.2
24 なめし革生	39.1	38.7	26.8	35.9	29.8	59.7	59.6	71.2	62.7	69.1	27.6	25.8	30.2	28.5	22.8
25 窯業・土石基	51.9	52.2	44.3	46.4	45.3	42.9	42.2	48.8	47.8	48.4	18.1	23.6	24.6	25.8	22.3
(26) 鉄鋼基	46.8	46.1	45.5	47.9	46.6	46.7	47.0	46.9	44.6	46.1	15.6	14.9	14.6	12.2	11.9
(27) 非鉄金属基	38.4	33.6	36.3	40.9	35.7	58.0	62.2	59.0	55.2	59.6	14.1	13.1	15.8	12.2	13.2
(28) 金属基	39.1	41.1	39.3	37.5	36.9	57.0	55.8	57.2	59.2	59.9	15.2	16.4	16.1	16.0	15.5
(29) 一般機械加	45.9	45.3	43.0	33.6	37.0	52.0	52.2	54.3	63.8	60.4	17.8	19.2	21.9	21.4	20.8
(30) 電気機械加	33.3	30.7	31.6	33.7	28.0	62.3	64.9	63.5	61.4	65.2	17.4	18.7	17.3	15.7	20.6
(31) 輸送機械加	25.9	27.4	24.6	23.3	23.6	71.2	70.9	73.4	74.2	74.8	6.6	6.4	6.4	7.4	6.5
(32) 精密機械加	45.8	46.3	68.8	55.5	46.6	50.2	52.2	27.9	43.0	51.7	23.3	20.3	23.0	22.1	25.1
34 その他生	43.8	46.5	44.3	44.2	41.4	52.2	48.1	52.5	51.0	55.0	19.5	18.9	20.0	17.5	17.6
基礎素材型	45.7	45.2	44.4	45.1	44.3	49.1	49.2	49.6	49.3	50.2	15.4	16.3	16.2	15.6	15.2
加工組立型	31.7	31.1	29.5	28.7	26.7	65.0	66.2	67.5	68.0	70.2	12.2	12.2	12.0	12.6	12.3
生活関連型	44.7	44.9	44.6	44.6	45.6	52.3	52.0	52.2	51.9	51.2	16.1	16.0	16.2	16.1	15.7

付加価値率% = { 付加価値額 ÷ [生産額 - (内国消費税額 + 推計消費税額)] } × 100

原材料率% = { 原材料使用額等 ÷ [生産額 - (内国消費税額 + 推計消費税額)] } × 100

現金給与率% = { 現金給与総額 ÷ [生産額 - (内国消費税額 + 推計消費税額)] } × 100

福岡県内品目別製造品出荷額上位30品目

順位	品目番号	製造品名	産出 事業所数	出荷数量	製造品出荷額 (万円)	構成比 (%)
—	—	総数(額)	13,659	—	727,545,717	100.00
1	311112	普通乗用車(気筒容量2000ccを超えるもの)(シャシーを含む)	2	X台	X	X
2	311111	軽・小型乗用車(気筒容量2000cc以下)(シャシーを含む)	1	X台	X	X
3	311329	その他の自動車部品(二輪自動車部品を含む)	17		20,371,797	2.80
4	132211	ビール	3	526,488 kl	17,995,326	2.47
5	193112	平版印刷物(オフセット印刷物)	433		15,279,174	2.10
6	135111	たばこ	1		X	X
7	308313	線形回路	2		X	X
8	308311	バイポーラ型IC	7		9,429,573	1.30
9	122919	その他の水産食料品	126		8,903,381	1.22
10	261144	特殊用途鋼	3	812,864 t	8,206,081	1.13
11	311114	トラック(けん引車を含む)	1	X台	X	X
12	206211	医薬品製剤(医薬部外品製剤を含む)	10		7,591,505	1.04
13	269211	鉄鋼切断品(溶断を含む)	57		6,043,387	0.83
14	252211	生コンクリート	111	5,767,517 m ³	5,831,606	0.80
15	231111	トラック・バス用タイヤ	2	X千本	X	X
16	311317	シャシー部品,車体部品	29		5,094,873	0.70
17	261128	普通鋼冷延電気鋼帯	1	Xt	X	X
18	265919	その他の表面処理鋼材	4	570,772 t	4,842,207	0.67
19	252111	ポルトランドセメント	8	10,647,327 t	4,755,347	0.65
20	132416	発泡酒	1	Xkl	X	X
21	308319	その他の半導体集積回路	4		4,529,727	0.62
22	191311	日刊新聞紙	5		4,521,517	0.62
23	284111	鉄骨	135	271,029 t	4,388,738	0.60
24	191111	日刊新聞紙	4		4,299,213	0.59
25	301312	監視制御装置	60		4,101,626	0.56
26	261124	薄板(厚さ3mm未満でローモ板,電気鋼板を含む)	1	Xt	X	X
27	284226	鉄骨系プレハブ住宅	7		3,714,885	0.51
28	308919	その他の電子部品	18		3,695,122	0.51
29	284319	その他の製缶板金製品	203		3,693,515	0.51
30	261116	形鋼(鋼矢板,リム・リングバー,サッシバーを含む)	2	Xt	X	X

品目別産出事業所総数は、品目ごとの産出事業所数を合計した延べ事業所数である。また、製造品出荷額総額には、加工賃収入額、修理料収入額、製造工程から出たくず・廃物、及びその他の収入額は含まれていない。

産業分類別上位市町村

産業分類		事業所数			製造品出荷額等				
		1位	2位	3位	1位	2位	3位	4位	5位
12	食料品	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	古賀市	北九州市	新宮町	筑後市
13	飲料・たばこ	八女市	福岡市	北九州市	X	甘木市	福岡市	北九州市	久留米市
14	繊維	筑後市	福岡市 広川町	久留米市	久留米市	X	広川町	筑後市	X
15	衣服	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	久留米市	行橋市	X	筑後市
16	木材	大川市	柳川市	浮羽町	大川市	X	X	X	浮羽町
17	家具	大川市	福岡市	北九州市	大川市	柳川市	福岡市	大木町	城島町
18	パルプ・紙	北九州市	福岡市	八女市	X	古賀市	福岡市	八女市	X
19	出版・印刷	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	北九州市	古賀市	筑後市	粕屋町
20	化学	北九州市	大牟田市	福岡市	北九州市	大牟田市	吉富町	X	X
21	石油・石炭	北九州市	新宮町	福岡市 大牟田市 宇美町 小竹町	X	X	新宮町	X	X
22	プラスチック	北九州市	福岡市	古賀市	北九州市	苅田町	豊前市	福岡市	古賀市
23	ゴム	久留米市	北九州市	筑後市	久留米市	X	浮羽町	X	X
24	なめし革	福岡市	久留米市	筑後市	福岡市	久留米市	X	X	X
25	窯業・土石	北九州市	福岡市	小石原村	北九州市	苅田町	福岡市	田川市	大牟田市
26	鉄鋼	北九州市	直方市	福岡市	北九州市	苅田町	X	福岡市	直方市
27	非鉄金属	北九州市	福岡市	大牟田市	X	X	X	X	X
28	金属	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	鞍手町	直方市	福岡市	大牟田市
29	一般機械	北九州市	福岡市	直方市	北九州市	直方市	筑後市	福岡市	大牟田市
30	電気機械	北九州市	福岡市	行橋市	北九州市	福岡市	行橋市	筑後市	飯塚市
31	輸送機械	北九州市	福岡市	苅田町	苅田町	X	北九州市	X	X
32	精密機械	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	福岡市	X	X	X
34	その他	福岡市	北九州市	八女市	福岡市	八女市	X	北九州市	久留米市

*事業所数については上位3市町村、製造品出荷額等(製造品出荷額、加工賃収入額、修理料収入額の合計額で内国消費税を含む)については上位5市町村を表章した。